



平成28年度

小樽商科大学 概要

OUTLINE OF OTARU UNIVERSITY OF
COMMERCE 2016

輪足は地域に。
視点は世界に。

商大は
グローバル
大学。



University Charter

国立大学法人小樽商科大学憲章

(平成16年4月1日制定)

国立大学法人小樽商科大学は、建学以来築いてきた自由な学風と実学重視の精神を継承し、さらにこれを発展させて、複雑高度化した現代社会の多面的な問題解決への貢献と人類普遍の真理探求を使命とする教育研究機関として、一層の充実を目指す。

この目標達成に向けて、その依って立つべき理念と方針を明らかにするため、ここに国立大学法人小樽商科大学憲章を制定する。

I 教育

1. (学部教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、学部において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、専門的知識のみならず、広い視野と高い倫理観を身につけた、指導的役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

2. (大学院教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、大学院において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、研究者としての基礎的教育を行うのみならず、現代社会の諸分野において貢献し得る高度な専門的知識を有する職業人の育成を図る。

II 研究

3. (学術・研究の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、憲法で保障された学問の自由の理念に則り、21世紀社会の多面的な問題解決に寄与し、人類普遍の真理の探求と知の創造に努める。

4. (基礎研究と応用・実学研究)

国立大学法人小樽商科大学は、基礎研究とそれを踏まえた応用的・実学的研究をともに重視し、両者の成果を人類の幸福や経済社会の発展のために還元する。

5. (総合的・学際的研究)

国立大学法人小樽商科大学は、1学部に応じた専門分野を包摂する単科大学としての特性を活かし、総合的・学際的研究の推進を図る。

III 社会貢献

6. (研究成果の地域社会への還元)

国立大学法人小樽商科大学は、社会が提起する課題に対して、具体的かつ実践的な処方箋を提供するという方針のもとに、研究成果を地域社会の活性化のために還元する。

IV 国際交流

7. (国際交流事業の推進)

国立大学法人小樽商科大学は、国際的視野を備えた人材の育成という観点から、国際交流事業の推進を図り、その充実に努める。

V 運営

8. (運営の基本原則)

国立大学法人小樽商科大学は、学問の自由や大学の自治の理念を踏まえ、大学の特性を最大限に発揮するとともに、その活性化が充分図られるよう、自主的・自立的な運営の確保に努める。

9. (運営の基本組織)

国立大学法人小樽商科大学は、それぞれ全学的視野に立った大学運営において、自主的・自律的意思決定を委ねられた学長並びに審議機関である役員会、経営協議会、教育研究評議会、学部教授会、専攻教授会及び学部・大学院合同教授会をその基本組織とする。

10. (財務)

国立大学法人小樽商科大学は、その運営を可能とする経費が相当部分国民から付託されたものであることを自覚し、これを適正に管理し、かつ、有効に活用する。

11. (基本的人権の尊重)

国立大学法人小樽商科大学は、基本的人権を尊重し、国籍、信条、性別、門地等の理由による不当な差別を排除するとともに、すべての構成員がその個性と能力を充分発揮できるよう、教育・研究・労働環境の整備を図る。

12. (情報の開示)

国立大学法人小樽商科大学は、個人情報保護に努める一方、社会に対し開かれた大学を目指し、教育・研究・運営上の情報を可能な限り開示する。

VI 憲章の改正

13. (憲章の改正)

本憲章の改正は、別に定める手続により、学長が行う。

ごあいさつ



小樽商科大学学長 和田 健夫

President Wada Tateo

和田 健夫

本学は、1911年に開学した小樽高等商業学校（1944年に小樽経済専門学校と改称）を前身とし、1949年に小樽商科大学、2004年に国立大学法人小樽商科大学となり、現在に至っています。2011年には、高等商業学校開学から数えて100年を迎えました。

戦後の新制大学発足時、全国の旧高等商業学校が、他の高等教育機関と合併して総合大学を形成し、経済学部・経営学部として再スタートを切るなかで、本学だけは、単独で大学に移行しました。そのため、本学には、高等商業学校からの伝統・特徴が今でも受け継がれています。それは、質の高い研究を維持し、実学の精神（現実の課題に目を向けその解決策を見いだそうとする態度）に基づいた教育研究、社会貢献を目指す大学であるということです。

この使命を果たすため、本学は、商学部（昼間・夜間主コース）と大学院商学研究科現代商学専攻（博士課程）、同アントレプレナーシップ専攻（専門職学位課程：MBAの学位を授与するビジネス・スクール）を、さらに、共同の教育研究施設として、言語センター、情報処理センター、保健管理センター、グローバル戦略推進センターを設置しています。

本学は、社会の変化に対応して迅速かつ適切な改革を行ってきました。大学を取り巻く環境の変化は一段と厳しくなり、国立大学は、特徴や強みを伸ばすことによって機能強化を図り、持続的な改善を通じて高い付加価値を生み出す大学に変わっていくことが求められています。

本学も、この数年改革に取り組んでいます。2016年度からは、新しいビジョン「グローバル人材育成」を掲げ、①グローバルマネジメント副専攻プログラムの運営、②ビジネス開発プラットフォームの構築・文理融合型大学間連携、③アクティブラーニングの開発・深化などの事業とそれを支える高度な研究を推進する所存です。先に述べたグローバル戦略推進センターは、新しいビジョンを全学的に展開するために2015年に設置された教育研究支援組織です。





小樽商科大学校歌

時 雨 音 羽 作詞

杉 山 長谷夫 作曲

- 一 金鱗おどる渺々の
あけぼの称う浪の唄
エルムの花に若人の
涯なきのぞみ数々秘めて
夢うるわしの緑ヶ丘よ
- 二 夕陽映ゆる白樺の
梢をわたる風の唄
慈愛の山のふところに
銀翼みがき駿足秘めて
唄ほがらかの緑ヶ丘よ
- 三 蒼穹ははず道つきず
はるかに仰ぐ北斗星
栄冠迎うこの胸に
飛躍の力ひととき秘めて
花咲き匂う緑ヶ丘よ
- 四 健腕拓く五大洲
凱歌はあがる我母校
感激みてる若人の
血潮に清き教えを秘めて
春永遠の緑ヶ丘よ





Otaru University of Commerce

小樽商科大学

目 次 Contents

大学憲章	1
University Charter	
学長あいさつ	2
Message of the President	
校歌	3
School Song of Otaru University of Commerce	

プロフィール編 Profile

沿革	7
Historical Sketch	
組織機構図	9
Organization	
役職員	10
Administrative Officers	
経営協議会委員	11
Management Council Members	
教育研究評議会評議員	11
Education and Academic Research Council Members	
大学改革に向けた特色ある取組み	12
Unique Projects for University Reforms	
商学部	13
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	14
Graduate School of Commerce	
附属図書館	15
University Library	
言語センター	17
Center for Language Studies	
グローバル戦略推進センター	18
Center for Global Strategy	
国際連携本部	21
Headquarters for International Relations	
情報処理センター	22
Information Processing Center	
札幌サテライト	23
Sapporo Satellite	

資料編 Data

歴代校長・学長	25
Chronological List of Principals and Presidents	
名誉教授	26
Professors Emeritus	
商学部	27
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	33
Graduate School of Commerce	
留学実績	35
The Studying Abroad Results	
卒業後の状況	36
Employment Situation of Graduates	
平成28年度 収入・支出予算	37
Revenue and Expenditure for Fiscal 2016	
土地建物・所在地	38
University Buildings and Land, Addresses	
科学研究費補助金等	39
Grants-in-Aid for Scientific Research and Other Grants from outside the University	
本学の発行物等	40
List of University's Publications	
建物配置図	41
Campus Map	



プロフィール編

Profile





沿革

小樽商科大学は、昭和24年5月国立学校設置法（法律第150号）により、新制大学として発足し、平成16年4月国立大学法人小樽商科大学に移行し、今日に至っている。その起源は、遠く明治44年5月全国の官立高等商業学校のうち第5番目として開校された小樽高等商業学校の設立にはじまる。

以来、今日に至るまでに、 本学の歴史は実に105年の永きにわたっており、産業の興隆並びに学術・文化の発展に貢献してきた。

The Otaru University of Commerce was reorganized as a university in May 1949 by the national government and shifted in National University Corporation Otaru University of Commerce in April 2004. It was originally established as the Otaru Higher Commercial School in March 1910 and has reached the present stage after many changes.

The University traces a long history for more than 105 years since its foundation, during which it has contributed not only to the industrial circles but also to the advancement of the arts and sciences through its excellent teaching and research in these fields.

明43.3 設置 Established Mar.1910

明44.5 開校 Opened May 1911

小樽高等商業学校
Otaru Higher Commercial School

大15.4 併設 Annexed Apr.1926
昭 5.3 廃止 Abolished Mar.1930
第14臨時教員養成所
14th Temporary Teachers' Training Program

平16.4 (設立)
Established Apr. 2004
国立大学法人小樽商科大学
National University Corporation
Otaru University of Commerce

Apr.1944
昭19.4(改称) (Renamed)
小樽経済専門学校
Otaru College of Economics

昭24.5 May 1949
小樽商科大学
Otaru University of
Commerce

平16.4 Apr. 2004
小樽商科大学
Otaru University of
Commerce

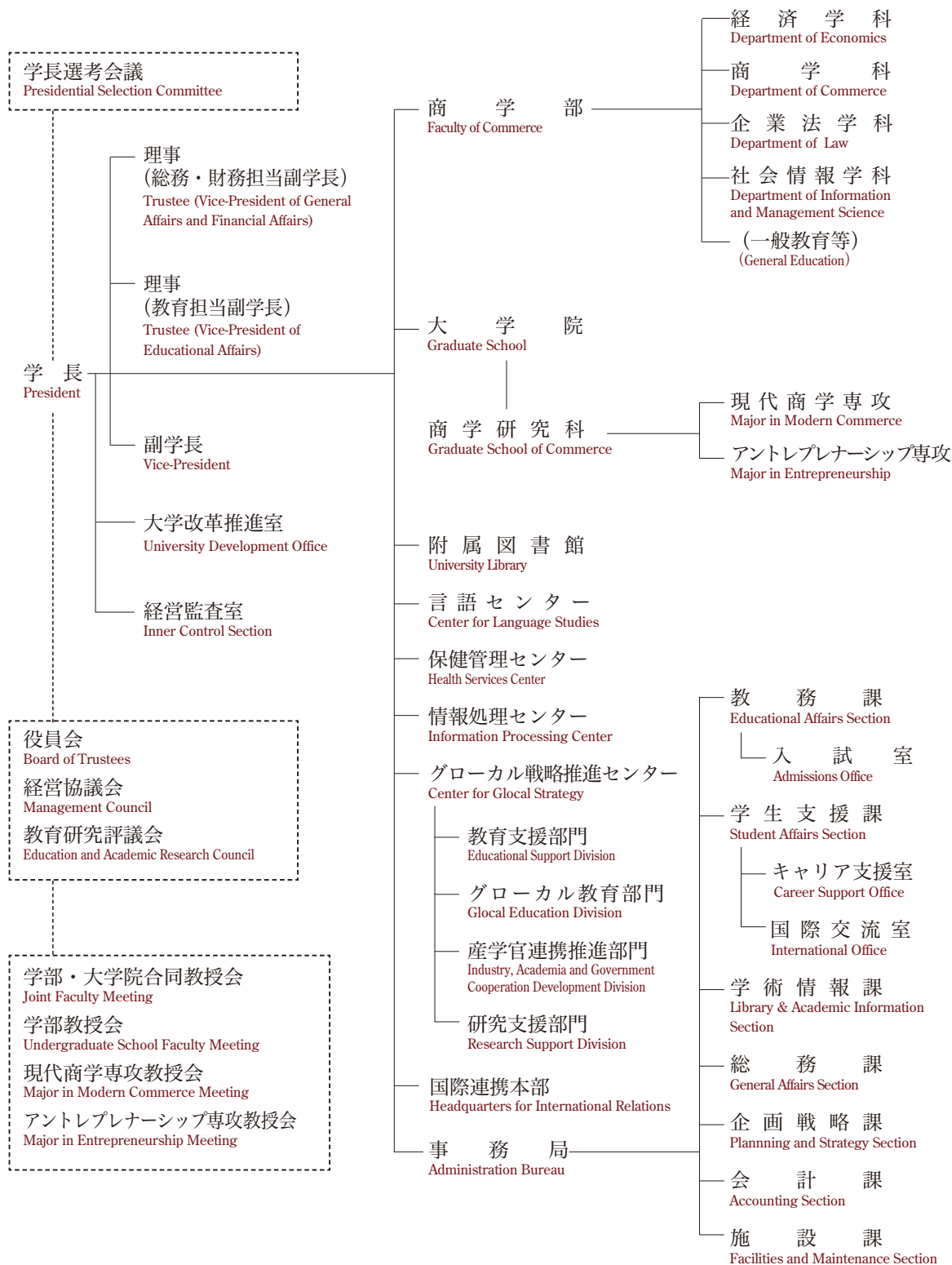
昭27.4併設 Annexed Apr.1952
平 8.3廃止 Abolished Mar.1996
小樽商科大学短期大学部
Junior College Administration







組織機構図





役職員

学 長
President

理事（総務・財務担当副学長）
Trustee
(Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)

理事（教育担当副学長）
Trustee
(Vice-President of Educational Affairs)

理事（非常勤）
Trustee
(Part-time)

監事（業務監査・非常勤）
Auditor
(in Charge of Business Management, Part-time)

監事（会計監査・非常勤）
Auditor
(in Charge of Accounting Affairs, Part-time)

副学長
Vice-President

事 務 局
Administration Bureau

事務局 長 関 昭 裕
Director, Administration Bureau Seki Akihiro

教 務 課 長 藏 重 治
Section Chief, Educational Affairs Section Kurashige Osamu

入試室 長 川 崎 直
Office Chief, Admissions Office Kawasaki Naoshi

学 生 支 援 課 長 西 田 政 利
Section Chief, Student Affairs Section Nishida Masatoshi

キャリア支援室 長 西 田 政 利
Office Chief, Career Support Office Nishida Masatoshi

国際交流室 長 工 藤 賢 明
Office Chief, International Office Kudo Tadaaki

学 術 情 報 課 長 結 城 憲 司
Section Chief, Library & Academic Information Section Yuki Kenji

総 務 課 長 佐 藤 陽 一
Section Chief, General Affairs Section Sato Yoichi

企画戦略課 長 濱 部 威 一 郎
Section Chief, Planning and Strategy Section Hamabe Iichiro

会 計 課 長 横 道 勤
Section Chief, Accounting Section Yokomichi Tsutomu

施 設 課 長 荒 谷 正 樹
Section Chief, Facilities and Maintenance Section Araya Masaki

和 田 健 夫
Wada Tateo

江 頭 進
Egashira Susumu

鈴 木 将 史
Suzuki Masafumi

海老名 誠
Ebina Makoto

石 橋 憲 一
Ishibashi Kenichi

小 嶋 京 子
Kojima Kyoko

近 藤 公 彦
Kondo Kimihiko

附属図書館
University Library
附属図書館長（兼）
Library Director

江 頭 進
Egashira Susumu

言語センター
Center for Language Studies
言語センター長（兼）
Director of Center for Language Studies

尾 形 弘 人
Ogata Hiroto

保健管理センター
Health Services Center
保健管理センター所長
Director of Health Services Center

高 橋 恭 子
Takahashi Kyoko

情報処理センター
Information Processing Center
情報処理センター長（兼）
Director of Information Processing Center

平 沢 尚 毅
Hirasawa Naotake

グローバル戦略推進センター
Center for Glocal Strategy
グローバル戦略推進センター長（兼）
Director of Center for Glocal Strategy

和 田 健 夫
Wada Tateo

教育支援部門長（兼）
Director of Educational Support Division

深 田 秀 実
Fukada Hidemi

グローバル教育部門長（兼）
Director of Glocal Education Division

船 津 秀 樹
Funatsu Hideki

産学官連携推進部門長（兼）
Director of Industry, Academia and Government Cooperation Development Division

李 濟 民
Lee Jemin

研究支援部門長（兼）
Director of Research Support Division

江 頭 進
Egashira Susumu

国際連携本部
Headquarters for International Relations
国際連携本部長（兼）
Director of Headquarters for International Relations

穴 沢 眞
Anazawa Makoto





経営協議会委員



教育研究評議会評議員

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE Management Council Members

学 長 President	和 田 健 夫 Wada Tateo	小樽市副市長 Deputy Mayor of Otaru	上 林 猛 Kanbayashi Takeshi
理事（総務・財務担当副学長） Trustee (Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)	江 頭 進 Egashira Susumu	株式会社サイダ代表取締役 President of SAIDA & Co.,LTD	斎 田 義 孝 Saida Yoshitaka
理事（教育担当副学長） Trustee (Vice-President of Educational Affairs)	鈴 木 将 史 Suzuki Masafumi	中央大学大学院戦略経営研究科教授 Professor of Chuo University	榊 原 清 則 Sakakibara Kiyonori
副学長 Vice-President	近 藤 公 彦 Kondo Kimihiko	前 室蘭工業大学長 Previous President of Muroran Institute of Technology	佐 藤 一 彦 Sato Kazuhiko
商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	深 田 秀 実 Fukada Hidemi	公益社団法人 緑丘会副理事長 Vice-Chairman of Ryokkyukai	福 田 恭 一 Fukuda Kyoichi
		株式会社財界さっぽろ 代表取締役社長 President and CEO, ZAIKAISAPPORO Inc.	舟 本 秀 男 Funamoto Hideo

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE Education and Academic Research Council Members

学 長 President	和 田 健 夫 Wada Tateo	商学科長 Chairperson, Department of Commerce	中 浜 隆 Nakahama Takashi
理事 （総務・財務担当副学長） Trustee (Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)	江 頭 進 Egashira Susumu	企業法学科長 Chairperson, Department of Law	石 黒 匡 人 Ishiguro Masato
理事（教育担当副学長） Trustee (Vice-President of Educational Affairs)	鈴 木 将 史 Suzuki Masafumi	社会情報学科長 Chairperson, Department of Information and Management Science	加 地 太 一 Kaji Taichi
副学長 Vice-President	近 藤 公 彦 Kondo Kimihiko	一般教育等学科主任 Chairperson, General Education	沼 田 ゆかり Numata Yukari
言語センター長 Director of Center for Language Studies	尾 形 弘 人 Ogata Hiroto	現代商学専攻長 Chairperson, Major in Modern Commerce	金 銘 基 Kim Yongki
保健管理センター所長 Director of Health Services Center	高 橋 恭 子 Takahashi Kyoko	アントレプレナーシップ専攻長 Chairperson, Major in Entrepreneurship	玉 井 健 一 Tamai Kenichi
情報処理センター長 Director of Information Processing Center	平 沢 尚 毅 Hirasawa Naotake	大学院商学研究科教授 Professor, Graduate School of Commerce	小 林 敏 彦 Kobayashi Toshihiko
グローバル戦略推進センター教育支援部門長 Center for Glocal Strategy Director of Educational Support Division	深 田 秀 実 Fukada Hidemi	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	廣 瀬 健 一 Hirose Kenichi
グローバル戦略推進センターグローバル教育部門長 Center for Glocal Strategy Director of Glocal Education Division	船 津 秀 樹 Funatsu Hideki	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	高宮城 朝 則 Takamiyagi Tomonori
グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門長 Center for Glocal Strategy Director of Industry, Academia and Government Cooperation Development Division	李 濟 民 Lee Jemin	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	小 倉 一 志 Ogura Kazushi
国際連携本部長 Director of Headquarters for Internatinal Relations	穴 沢 眞 Anazawa Makoto	商学部教授 Professor, Faculty of Commerce	佐 山 公 一 Sayama Koichi
経済学科長 Chairperson, Department of Economics	中 島 大 輔 Nakajima Daisuke	言語センター教授 Professor, Center for Language Studies	副 島 美由紀 Soejima Miyuki

グローバルマネジメント副専攻プログラム

『グローバルマネジメント副専攻プログラム』は、通常4学科の主専攻に加えて学ぶ、地域に軸足を置いて世界で活躍するリーダーを育成するプログラムです。本学の、実社会で役立つビジネス教育や語学教育の伝統と豊富な産学官のネットワークを活かした、戦略的なカリキュラムで学んでいます。グローバル展開が求められる現代社会において商社や海外展開を予定している企業などで活躍できる人材を育成します。

小樽商科大学のアクティブラーニング ～ICT機器を活用した能動的学習～

アクティブラーニングとは

アクティブラーニング（以下、AL）とは、教員による一方向的で「受動的な」講義形式の教育とは異なり、学生の「能動的な」講義への参加を取り入れた教授・学習法を意味します。ALの手法では、教員からの講義内容や課題等に対し、グループワーク、ディスカッションなどを通じて、学生自らが考え、答えを導き出すことが期待できます。これは、本学が学則第1章第1条にかかげた、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材」（小樽商科大学学則より抜粋）を育てることに寄与するものでもあります。



附属図書館

キャンパスの中央に位置している本学図書館は、多様な学びのスタイルに対応した快適なスペースと、学習と教養を高める図書・学術情報資料、そして学生の学習をサポートするスタッフがそろった施設です。

平成26年2月には、従来の大学附属図書館のイメージを大きく変える、「滞在型の学生の主体的な学びの拠点」としてリニューアルオープンしました。



Glocal Management Minor Program

The Glocal Management Minor Program is a program that complements a standard 4—discipline major and aims to develop leaders to be active around the world while focusing their attention on the community. The program takes full advantage of the school's traditions of teaching business and language that is practical in the real world, as well as its abundant industry-government-academia network, to create a strategic curriculum under which to study. Human resources are nurtured to enable them to proactively contribute to trading companies and enterprises planning overseas development in the contemporary society demanded by Global development.

Active Learning at Otaru University of Commerce ～Active Learning with using ICT devices～

What is "Active Learning"?

Active Learning(AL) is a teaching and learning approach incorporating a student-centered approach requiring "active" participation in the class. This is different from traditional teacher-centered "passive" lectures.

By using an AL approach, students are expected to consider and find answers regarding lectures and assignments from teachers through group-work activities and discussions. It also contributes to foster the development of human resources which is stated in our school regulations.



The library

The Otaru University of Commerce Library, located in the middle of the campus, provides an environment with pleasant spaces for diverse styles of study, books/materials for academic pursuits and cultural enrichment, and staff to support student learning.

The library was reopened in February 2014 after remodeling to create an independent learning center where students can spend as much time as they want, thereby revolutionizing the standard image of university libraries.





商学部

小樽商科大学は、商学を専門とするユニークな大学です。大学には、商学部1学部だけがあり、商学部には以下の4つの学科を有しています。

- 1.経済学科
- 2.商学科
- 3.企業法学科
- 4.社会情報学科

経済学科 Department of Economics

経済学は、20世紀に入って急速に発展した、確固とした数理的・統計的基礎に基づいた学問です。経済学科は、経済学の学習・研究を通じて、学生の論理的思考を養い、国際的視野と実践的能力を身に付けさせることを教育方針としています。商学部の一部として、経済学科の学生は、商学や企業法学、情報科学なども学ぶことができます。小樽商科大学の経済学のカリキュラムは、体系的に構成され、国際的水準に基づいて行われています。講義は、さまざまな経歴を持ち、活発な研究活動を行っている教授陣によって行われています。

商学科 Department of Commerce

商学は、激動する経済社会と密接な関係を保っている学問領域です。商学科では、この経済社会の中で活動を行っている企業を軸としてアプローチします。言葉こそ「商学」と古いに聞こえますが、実はビジネスの最先端の科学領域です。商学科には、商学講座、経営学講座、会計学講座の三つがあり、これらの学習を通して、経営に必要な合理的思考法と実践的能力を身に付けます。カリキュラムは年次を追って体系的に構成されています。第3・4年次には最大定員を原則15名程度とするゼミナールに所属します。4年次には、ゼミナールの成果として卒業論文の提出が求められます。

企業法学科 Department of Law

世界に通用する「法律に強い産業人」の育成をめざし、企業活動に関係する法律を中心とした独自のカリキュラムに基づいて、実学指向の法学教育を行っています。

特徴は、法学部にひけをとらない充実した教授陣の下で、憲法、民法、刑法、商法などの伝統的かつ基本的な分野はもちろん、知的財産法、国際経済法、国際取引法といった先端的・応用的分野も学ぶことができます。また、3年次から始まる少人数制のゼミナールでは、現代社会に生じる多様な法律問題の解決法を自ら考えることで、正義・衡平の感覚と論理的思考力を身につけることができます。

卒業生は、多様な業種の民間企業はもちろん官公庁に入る人も多く、弁護士その他の法律事務家を含め、広く様々な分野で活躍しています。

社会情報学科 Department of Information and Management Science

IT (Information Technology: 情報通信技術) による社会環境の急速な進展をフォローアップし、合理的に対処していくための幅広い見識と技能を身につけるための学科です。

IT化のための要素技術はもとより、社会の各種組織体における情報活動と情報システムのあり方、プロジェクトの推進や意思決定を支援する様々な問題解決の方法論とその応用等に関する研究・教育を行っています。

技術面では理系の要素が強く、その応用面では文系の要素が強い本学科では、理系・文系それぞれのセンスを生かした学習が可能です。情報センスに富み、組織や社会の仕組みに精通した人材となるために、基礎から応用までを徹底して学び、IT時代の社会における経営管理者を育てています。

Otaru University of Commerce is a unique university which specializes in commerce. There is only one faculty, the faculty of commerce, and it has four departments.

1. Department of Economics
2. Department of Commerce
3. Department of Law
4. Department of Information and Management Science

Economics is an academic discipline that rapidly developed in the twentieth century based on a solid mathematical and statistical foundation. The policy of the department of economics is to nurture students' logical thinking, an international view and practical ability through the study of economics. As part of the faculty of commerce, students of the department can also take the subjects of commerce, law and information science. The curriculum of economics at Otaru University of Commerce is systematically organized and follows the global standard. The faculty is active in research with economists from various backgrounds teaching lectures.

Commerce is the academic field that keeps in close touch with the fast-changing, dynamic economic society in which we live. The Department of Commerce takes an approach based on the activities of business corporations operating in this economic society. The word "Commerce" perhaps sounds slightly outdated, but in reality it is the most advanced academic field in the world of business. The department consists of three courses, i.e. Science of Commerce, Business Administration and Accounting. Students will acquire the rationality necessary to manage a company and other practical abilities through studying on these courses. The curriculum is systematically organized year by year. In the third and forth year, students participate in seminars, whose maximum class size is about fifteen. At the end of the fourth year, seminar participants are required to submit a graduation paper.

The objective of the department is to produce business experts in law. It has its own curriculum focused on laws which are related to business activities and the education emphasizes the applicability of the knowledge of law. The faculty is fully fledged. Students can learn, not only the basic and traditional fields such as the constitution, the civil law, criminal law and commercial law, but also the new and applied fields such as intellectual property law, international economic law and international business transactions. In the seminars that begin from the third year, students are expected to acquire an attitude of logical thinking and a sense of justice and equity by examining the way to solve various legal problems that arise in modern society.

Graduates obtain jobs in various fields including the legal profession. There are also many graduates who become public servants or business workers in private companies.

The department gives students the broad knowledge and skills to ready for the rapid change of social environment caused by the development of IT (information technology). Its education and research covers many fields relating to IT in various organizations, which include the individual technological elements of IT, the informational activities and systems, and the method and application to support projects and decision making. The department offers a remarkable combination of engineering and human arts; especially the former deals with the technological aspects of the fields and the latter with their application. The department nurtures business managers in the IT era by extensively training them to understand the structure of organizations through informational aspect.

博士課程

現代商学専攻

Major in Modern Commerce

【博士前期課程】

本課程は、大学教育の上に立って、経営管理の分野において広い視野と深遠な学術研究に基づいた教育を目的とし、研究者養成の基礎としての役割に加え、国際的視野を持った高度職業人を育成します。

【博士後期課程】

博士後期課程は、特定のテーマについて研究を深め、研究成果を博士論文に結実させて、商学分野の教育研究者または高度職業人として国際社会および地域に貢献する人材を育成します。

Doctor's Degree First-term Program

The Major in Modern Commerce, Doctor's Degree First-term Program aims at education based upon undergraduate studies and a wide range of profound academic research, and also at producing researchers and high-skilled businessmen with a cosmopolitan outlook.

Doctor's Degree Second-term Program

The Major in Commerce, Doctor's Degree Second-term Program aims at producing researchers in the academic field of Commerce and highly-skilled businessmen who, having carried out an in-depth study of specific themes and completed a doctoral dissertation, can contribute to various spheres of both the regional and international communities.



専門職学位課程

アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール)

Major in Entrepreneurship

アントレプレナーシップとは、企業家精神を意味しています。本専攻では、企業内において新規事業開発を担う人材、ベンチャーを起業し、成長発展戦略を立案・実行できる人材、企業や自治体において組織改革を実施できる人材を養成します。

The Entrepreneurship Program offers opportunities to nurture future business leaders who will initiate new projects at companies, start new businesses, strategize and carry out business plans, and challenge the stagnant organizational structure in many companies and municipalities.





附属図書館

従来の図書館の持つ「個人が腰を落ち着けて静かに文献や資料と対峙する場所」というイメージと異なり、メインフロアである2階は、学生の能動的な学びを意味する「アクティブラーニング」エリアとして、グループ学習室やオープン学習スペースなどを備え、学生同士が話をしながら相互に学びあうラーニング・コモンズの場としても活用されています。

また、多彩なテーマで講演会やセミナー、研究発表なども行われる場として活用されるとともに、話題の書籍を、実物とデジタルサイネージで紹介するなど、様々な方法で利用者の知的好奇心を刺激します。

対して、3階は従来の図書館のイメージ通り、個人で集中して学習するスペースとして、学習に必要な図書・学術雑誌が手に取りやすいように近くにあり、閲覧席は他人の存在を気にせず集中できる個室仕様となっています。

そして、学習に必要な図書、雑誌、電子ジャーナル及びデータベースなど最新の資料を学生や教員の要望に応じて収集・提供するとともに、創設以来100年を超える歴史のなかで収集した充実した蔵書を備えており、特に社会科学系では、貴重な文献を多く含む全国でも屈指のコレクションを誇っています。

In a departure from the concept of conventional libraries where people sit and read quietly, the remodeled library's main floor(2F) features a group learning room and an open space as part of an active education area for students. The floor is also used as a learning commons area where students can work together.

The main floor is designed for activities to stimulate intellectual curiosity in various ways. In this regard, it is used as a venue for lectures, seminars, research presentations and other events with diverse themes, and showcases topical literature with a mixture of actual publications and digital signage.

The third floor is more in keeping with the conventional image of university libraries. Books and scholarly journals necessary for study are made readily available to support intensive learning by individual students. The seating is designed so that users can concentrate on their own work without distraction.

The latest materials are collected and provided at the library to fulfill the needs of students and faculty members. These include books necessary for study, periodicals, electronic journals and databases. The facility's extensive collection, which has been built over the university's history of more than 100 years, is one of the nation's largest, and includes a variety of important documents in the field of social science and other areas.

蔵書 Collection of Books

(平成28年3月31日現在) (As of Mar. 31, 2016)

区 分 Classification	所蔵図書冊数 Collection of Books	所蔵雑誌種類数 Periodicals	平成27年度受入 Accessions (2015)	
			図書 Books	雑誌 Periodicals
和 書 Japanese & Chinese	292,920冊 Vols.	8,721種 Titles	3,993冊 Vols.	1,695種 Titles
洋 書 Foreign	166,811冊 Vols.	3,302種 Titles	921冊 Vols.	273種 Titles
合 計 Total	459,731冊 Vols.	12,023種 Titles	4,914冊 Vols.	1,968種 Titles

サービス Services

年 度 Year	開館日数 Days open	入館者数 Total visitors	館外貸出 The number of books loaned							
			教職員 Staffs		学 生 Students		学外者 Others		合計 Total	
			人数 Staffs	冊数 Vols.	人数 Students	冊数 Vols.	人数 Others	冊数 Vols.	人数 Total	冊数 Vols.
平成25年度 (2013)	260日	94,555	1,022	2,908	3,726	9,527	320	754	5,068	13,189
平成26年度 (2014)	350日	238,208	1,112	3,290	5,498	10,984	262	508	6,872	14,782
平成27年度 (2015)	350日	277,028	1,322	4,829	5,198	10,437	381	712	6,901	15,978

主要特殊文庫 Introduction of the important library collections

本学蔵書の中の特殊コレクションは全国的に有名ですが、中でも注目するものを列挙すると次のとおりです。

Our special collection in the library is well known nationwide. Among them, the followings are worth to mention.

1. 大西文庫

小樽高等商業学校創立当時、経済学を担当された大西猪之介教授が丹念に収集された経済学関係の洋書を主とする1,917冊。1923 (大正12) 年にご遺族がご好意で寄贈されました。

この中には、英国古典学派のアダム・スミスの『国富論』1776年の初版本、マルサスの『人口論』1798年の初版本など貴重な図書が含まれています。

1. Onishi Collection

This collection comprises 1,917 foreign books mainly in the field of economics. The book were collected by Professor Inosuke Onishi during the early period of Otaru University of Commerce when it was known as Otaru Higher Commercial School. The collection was given to the library as a gift by his family in 1923.

This collection includes the first edition of "An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations" by Adam Smith published in 1776, the first edition of "An Essay on the Principle of Population" by Thomas R. Malthus published in 1798, and other historically valuable books.

2. シェル文庫

フランス留学中の手塚寿郎教授が奔走され、本学が購入したフランスの経済学者シェル (Gustave Schelle, 1845 ~ 1927年) の旧蔵書一揃を購入、その後寄贈も含め、現在1,594冊。

シェルは特に重農学派 (フィジokrat) の諸学者について周到な研究を積んだ権威者として世界的に著名です。この文庫には18世紀中頃のケネー、ミラボー、デュボン・ド・ヌムール、チュルゴー、その他多くの学者の原典がほぼ完全に収められており、世界にも数少ない貴重な文献です。

2. Schelle Collection

This collection, a set personally collected by French economist Gustave Schelle (1845 ~ 1927), has 1,594 books. This collection was brought to the library with great effort by Professor Juro Tezuka, who studied in France in those days.

Schelle is a well-known authority especially on scholars of the Physiocrat.

This is a rare collection including almost all originals by main scholars of the middle eighteenth century, Francois Quesnay, Victor Riqueti, Marquis de Mirabeau, Pierre Samuel Du Pont de Nemours, Anne Robert Jacques Turgot, and others.

3. 伴文庫

小樽高等商業学校創立当時法律学を担当し、後に第2代校長とられた伴房次郎教授が、1935 (昭和10) 年ご退官の際に図書367冊を寄贈されました。

先年教授が物故された時、ご遺族から大学に20万円のご寄附があり、これを文庫基金として、法律関係図書を追加購入しました。

3. Ban Collection

Professor Fusajiro Ban was a Professor of Law at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) and its second President. Upon retiring in 1935, he donated 367 books to the University.

Additional books in the field of law were added to the collection thanks to a memorial fund donated by his family.

4. 手塚文庫

本学で1919 (大正8) 年から1942 (昭和17) 年まで、経済学を担当された手塚寿郎教授が収集された図書6,624冊。1944 (昭和19) 年に板谷宮吉氏が4万円で購入され、本学に寄贈されました。

コレクションの大部分はフランス語で、経済学はもとより社会思想・哲学の分野にまでおよび、広い範囲の貴重な文献が収められています。

5. 鬼頭文庫

東京商科大学で金融論・貨幣論を担当された鬼頭仁三郎教授の旧蔵書1,603冊で、金融・財政に関する内外の図書を主たる内容とします。

この文庫は、戦後間もなく、小樽経済専門学校を自主的に大学に昇格させる事業として設置された昇格期成会から寄贈されました。

6. 松田文庫

小樽高等商業学校第1回卒業生の松田新氏の旧蔵書 (文芸書が大半を占める和書) 625冊。1955 (昭和30) 年にご遺族が寄贈されました。

7. 早川文庫

本学で経済原論・経済変動論を担当された早川三代治教授の旧蔵書9,336冊で、近代経済学の古典類を主とします。1970 (昭和45) 年に一部を本学が購入し、その後ご遺族がご好意で寄贈され、2015 (平成27) 年に849冊を追加で寄贈されました。

8. 室谷文庫

本学で経営学・経済史を担当された室谷賢治郎教授の旧蔵書4,097冊。1975 (昭和50) 年にご遺族がご好意で寄贈されました。

9. 大西・手塚記念文庫

フーリエ、サン・シモンを中心とした社会思想史コレクションで、シェル文庫、手塚文庫と重複しないもので、391冊があります。

10. フランス革命資料コレクション

大部分がフランス革命当時の刊行物によって構成されており、各種法令の布告上、憲法草案の一部、アッシニア紙幣などが含まれています。資料1,190点を207冊に合本しています。

11. 古瀬文庫

一橋大学でイギリス文学を担当された古瀬良則名誉教授 (令息古瀬大六教授は本学で1973 [昭和48] 年3月まで管理科学を担当) が丹念に収集された文学関係の蔵書1,705冊 (洋書1,699, 和書6)。1982 (昭和57) 年12月に創立70周年を記念し、「古瀬文庫を贈る会」からご好意で寄贈されました。

12. 大野文庫

小樽経済専門学校校長および小樽商科大学初代学長の大野純一名誉教授の旧蔵書1,280冊。1983 (昭和58) 年に1周忌を迎えたのを機に「故人が一生を捧げた母校へ」とご遺族が寄贈されました。

この中にはドイツの経済学者・哲学者カール・マルクス (1818~1883) の主著『資本論』第1巻初版本が含まれています。

13. 南文庫

本学で経済原論・社会政策を担当され、後に中央大学および駒沢大学で「人口論」の講義を担当されて、この分野の開拓に大いに貢献された南亮三郎教授の旧蔵書2,448冊 (洋書1,608, 和書840)。ご遺族がご好意で寄贈されました。

14. Richard Storry Collection

1937 (昭和12) 年6月から1940 (昭和15) 年3月まで小樽高等商業学校の教師を勤め、イギリスに帰国後オックスフォード大学教授となられたリチャード・ストーリー氏の個人蔵書で、英米学者から見た日本近代史 (特に両大戦間時期) の経済・政治・外交・文化面の研究資料を中心とする日本・中国・東南アジア関係の洋書1,138冊。1987 (昭和62) 年度外国図書購入費で購入しました。

15. カンバセレス文庫

フランス政治家・法律家で、ナポレオン法典の編纂主任でもあったJ.カンバセレスの旧蔵書。

革命期の法律関係の貴重書が主で32冊あります。

16. 古瀬大六文庫

本学で計量経済学、管理科学等を担当された古瀬大六教授 (元図書館長) の旧蔵書1,890冊 (雑誌1,654冊含む) がご遺族により寄贈されました。同教授がモデルとなったコミック「天才柳沢教授の生活」25巻等が含まれています。

4. Tezuka Collection

This collection has 6,624 books (mostly French) collected by Professor Juro Tezuka. He taught economics from 1919 through 1942 at this university. It was bought for 40,000 yen by Mr. Miyakichi Itaya and was given to the library as a gift in 1944.

It includes widely valuable books in the field of social thought and philosophy as well as economics.

5. Kito Collection

This collection has 1,603 Japanese and foreign books on finance and public finance collected by Professor Nizaburo Kito, who taught Theory of Finance and Monetary Economy at Tokyo University of Commerce.

After World War II, in the stage of Otaru College of Economics, this collection was given to the library as a gift from the Association for Realization University Growth.

6. Matsuda Collection

This collection of personal books of Arata Matsuda, who was one of the first graduates of Otaru Higher Commercial School, has 625 books mainly in the literary field. It was given to the library as a gift by his family in 1955.

7. Hayakawa Collection

This collection comprises 9,336 classical books mainly in the field of economics. These were collected by Professor Miyoji Hayakawa, who taught Principles of Economics and Business Cycles at the Otaru University of Commerce. Part of the collection was purchased by the University in 1970, and the rest was later donated through the kindness of his family. In 2015, and additional 849 books were kindly donated.

8. Muroya Collection

This collection has 4,097 books collected by Professor Kenjiro Muroya who taught Business Management and Economic History at this university. It was given to the library as a gift by his family in 1975.

9. I. Onishi-J. Tezuka's Collection

This memorial collection comprises 391 copies of books dealing with the history of social thought, chiefly the ideas of social evolution of such noted thinkers as F.M.C. Fourier and Sain-Simon (born Claude Henry de Rouvroy). These books are unique to the Onishi-Tezuka Collections.

10. Collection of French Revolution Related Research Materials

This Collection is mainly composed of the publications or other materials related to the French Revolution. In the collection you can discover first-hand materials which appeared in the days of French Revolution. For instance, decrees of laws and ordinances, parts of a draft constitution, even assignats. 1190 copies of them are bound together into 207 volumes.

11. Kose Collection

This collection has 1,705 books (consisting of 1,699 foreign and 6 Japanese books) in the field of English Literature at Hitotsubashi University. His son named Tairoku Kose was a Professor of Management Science until March in 1973 at this university.

It was given to the library as a gift by "The Kose Collection Society" in 1982 in memory of the school's 70th anniversary.

12. Ono Collection

This collection, personal books of the Emeritus Professor Junichi Ono, the first president of Otaru College of Economics and Otaru University of Commerce, has 1,280 books. It was given to the library as a memorial by his family in 1983, the first anniversary of his death.

This collection includes the first edition of the first volume of "Das Kapital", the main work of German economist and philosopher Karl Marx.

13. Minami Collection

This collection has 2,448 books (1,608 foreign and 840 Japanese books) collected by Professor Ryozauro Minami, who taught on Principles of Economics and Social Policy. He made a great contribution to progress on population problems. Afterwards he lectured on "Problems of Population" at Chuo University and Komazawa University. After his death, this collection was given as a gift to the library by his family.

14. Richard Storry Collection

This collection comprises 1,138 foreign books that cover the economic, political, diplomatic, and cultural aspects of modern Japanese history particularly between World War I and II. It was the private collection of Professor Richard Storry, who taught at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) in 1937-40 and returned to England to become a Professor at Oxford University. It was purchased by our University in 1987.

15. J. Combacere's Collection

This Collection comprises 32 copies of the rare books related to the French Revolution in various areas of law. They were once in the library of J. Combacere, a lawyer and politician noted as the editorial chief of Napoleon Code.

16. Tairoku Kose Collection

This collection has 1,890 books (including 1,654 journals) collected by Professor Tairoku Kose, former Library Director, who taught Econometrics and Management Science at this university.

It was given to the library as a gift by his family after his death. This collection also includes 25 volumes of the series of comics "TENSAIYANAGISAWA KYOJU NO SEIKATSU" (The life of Genius Professor Yanagisawa). The main character in these comics is modeled on Professor Kose.

言語センターは、平成3年10月学内改組に伴い、実用と文化の調和の上に立つ外国語教育の研究と実践を目的として設立されました。本センターは従来外国語教育を担当していた教員を新たな教育研究組織として新発足させると同時に、道内有数の歴史を持つ視聴覚教育施設を、高度情報化時代にも相応しく、マルチメディア機能を有した多目的に利用可能な施設として発展させることにより、国際化時代に的確に対応する言語教育の実現をととして、真の国際的教養人の育成に貢献することを目指しています。

The Center for Language Studies (CLS) was founded as a ministry-certified institute in October, 1991, for the purpose of pragmatic, cross-cultural study and education of foreign languages. The CLS has reorganized staff originally involved in teaching foreign languages in our university, and progressively developed audio-visual rooms that had a long tradition into new multi-purposed facilities with multimedia functions. Thus we endeavour to contribute to building the character of students to have global views through language education which has a positive effect upon the globalization of society.

組 織 Organization

個別言語部門 (英語系,ドイツ語系,フランス語系,中国語系, スペイン語系,ロシア語系, 朝鮮語系, 日本語系)

Department of Modern Languages(Division : English, German, French, Chinese, Spanish, Russian, Korean, Japanese)

応用言語部門

Department of Applied Linguistics

比較言語文化部門

Department for Comparative Studies of Language and Culture

視聴覚教育施設 Facilities : Laboratories for Audio-Visual Education(LAVE)

■ 語学演習室 (LL) 1,2 Multimedia Language Laboratory 1,2

コンピューター付きLLブース54台 (LL1) /50台 (LL2) , ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, ブルーレイプレイヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター2台, コンピューター2台, 電子情報ボード2台

54(LL1)/50(LL2) LL booths with computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 Blu-ray player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 2 projectors, 2 Windows computers, 2 interactive whiteboards

■ コンピューター語学演習室 CAL Laboratory

コンピューター30台, ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター1台

30 Windows computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 1 projector

■ マルチメディアライブラリー Multimedia Library

音声・映像資料6,500点, 音声ブース8台, ビデオブース8台, コンピューター6台

6,500 audio-visual materials, 8 listening booths, 8 video booths, 6 Windows computers

■ ブレンデッドラーニング教室 (BL) 1~4 Blended Learning Classroom 1~4

ノート型コンピューター40台 (BL1) /47台 (BL2) , タブレット型コンピューター20台 (BL3,4) , AV制御コントローラー1台, ブルーレイプレイヤー1台, プロジェクター6台 (BL1) /7台 (BL2) /3台 (BL3,4) , ビデオカメラ1台

40 (BL1) /47 (BL2) notebook Windows computers, 20 (BL3,4) iPad computers, 1 Audio-Visual controller, 1 Blu-ray player, 6 (BL1) /7 (BL2) /3 (BL3,4) projectors, 1 video camera

■ デジタルタスク室 Digital task room

動画撮影・編集用機材

equipment for recording or editing

コンピューター, カメラ, 音声ミキサー, マイク, ライト, ブルーバックカーテン

computer, video camera, audio mixer, microphone, spotlight, blue back curtain





グローバル戦略推進センター

グローバル戦略推進センター (CGS) は、本学のミッションを実現するため、平成27年4月に設置し、平成28年4月から本格的に稼働しました。本センターは、本学がこれまで蓄積してきた財産というべき実践的な教育方法 (教育開発センター機能)、国際交流 (国際交流センター機能)、産学官連携ネットワーク (ビジネス創造センター機能) を相互に連携・融合させ、拡大的効果を図るために設置した全学的な教育研究支援組織です。本学が掲げる「グローバルな視点から地域経済の発展に貢献できる人材 (グローバル人材) の育成」について、司令塔の立場を担います。

本センターは、以下の4部門で構成されます。この4部門が連携し合い、全学的なセンターとして、北海道における経済活性化の拠点となることを目指します。

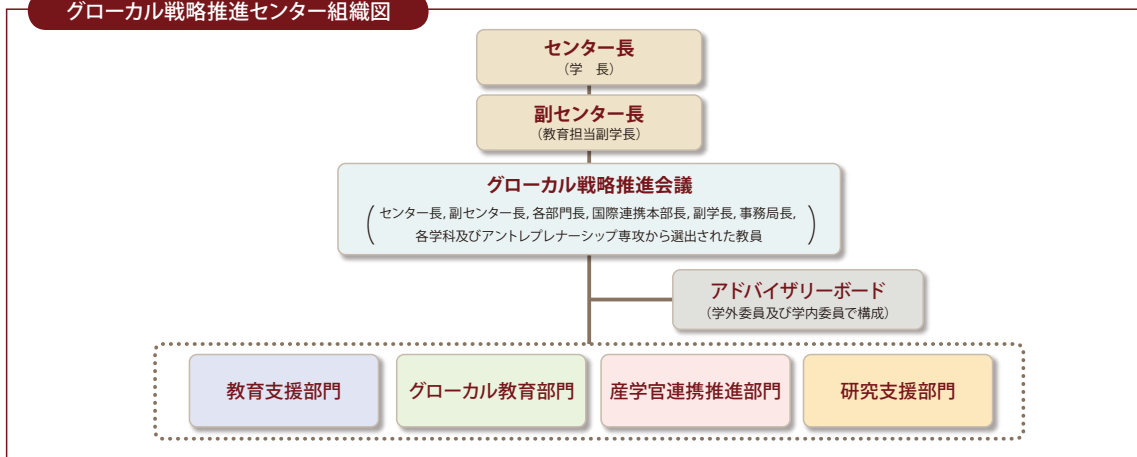
1. 教育支援部門:
全学的な教学マネジメントを担う部門
2. グローカル教育部門:
グローバル教育の企画・運用を担う部門
3. 産学官連携推進部門:
産学官連携活動の拡大・進化を担う部門
4. 研究支援部門:
全学的な研究マネジメントを担う部門

The Center for Glocal Strategy (CGS) was established in April 2015 to realize the university's mission, and began full-scale operations from April 2016. The Center is an all-campus education and research support organization established with the aim of expanding mutual cooperation and integration of the assets accumulated by the university to date, such as practical education methods (Center for Educational Development functions), international exchanges (International Center functions) and industry, academia and government cooperation networks (Center for Business Creation functions). CGS acts as a "control tower" with regard to the "development of human resources (glocal human resources) capable of contributing to the development of the regional economy from a global perspective," cited by the university.

The Center is made up of the following four divisions. These four divisions cooperate with one another to create an all-campus center with the aim of providing a base for the economic activation in Hokkaido.

1. Educational Support Division: the division responsible for the management of the education throughout the entire university
2. Glocal Education Division: the division responsible for the planning and operation of glocal education
3. Industry, Academia and Government Cooperation Development Division: the division responsible for the promotion and expansion of industry, academia and government cooperation activities
4. Research Support Division: the division responsible for the management of research throughout the entire university

グローバル戦略推進センター組織図



なお、本センターを中心として、本学が目指すグローバル人材の育成を果たすため、環境整備を行いました。今後、学内環境を十分に活かし、全学的にグローバル人材育成に尽力していきます。

What's more, based on this Center, the environment was upgraded in order to accomplish the glocal human resource development that the university aims for. In future, endeavors in all-campus glocal human resource development will be made by making full use of the campus environment.



コラボルーム【C's】
Collab Room【C's】

ステークホルダーが集い、学生や教職員との対話を通じて北海道の地域再生・活性化に向けた新たなアイデアや問題の解決手段を見つけ出す場として活用。

Utilized as a place for stakeholders to gather, and where new ideas and means of solving problems regarding the regeneration and activation of Hokkaido's regions can be discovered through interaction between students and faculty.



グローバルラウンジ I
Glocal Lounge I

日常的に外国人留学生・日本人学生相互の交流を行うとともに、留学関係の情報を発信するスペースとして活用。

As well as being a place where overseas and Japanese students can interact on a daily basis, the lounge also acts as a space for conveying overseas-study-related information.



グローバルラウンジ II
Glocal Lounge II

多様な国際的バックグラウンドを持つ学生が自由に集い異文化理解を深めるための交流スペース、グループワークスペースとして活用。

Utilized as an interaction and group-work space in which students from a variety of international backgrounds can gather freely to deepen cross-cultural understanding.



グローバル戦略推進センター

教育支援部門 Educational Support Division

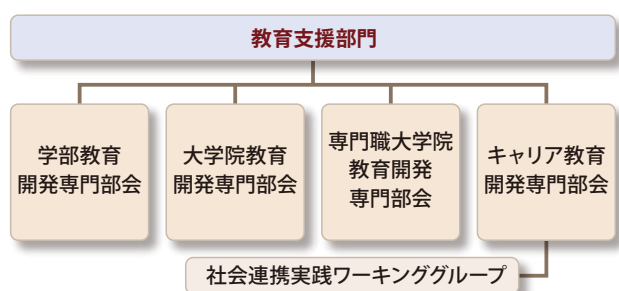
教育支援部門は、ファカルティ・ディベロップメント、アクティブラーニング（AL）及びブレンデッドラーニング（BL）の推進・普及・教育効果の可視化、地域志向科目・社会実践科目の企画・運営及びキャリア教育等に関する検討を行い、本学のエデュケーション活動を支援することを目的としています。

業務内容 Details of duties

1. 教育方法の研究及び開発
2. 教育効果の測定及び検証
3. 教育内容及び方法の改善
4. FD
5. キャリア教育に係る事業計画の策定並びに実施
6. e-Learningシステムの研究・開発
7. e-Learningシステムの運用・改善
8. ALの推進・普及・効果測定
9. BLの推進・普及・効果測定
10. 地域と連携する科目の企画・運営
11. 学生論文賞
12. その他教育課程等の改善

The purpose of the Educational Support Division is to support the university's educational activities through the promotion, dissemination and visualization of educational effectiveness of faculty development, active learning (AL) and blended learning (BL), while giving consideration to the planning and management of community-oriented subjects, subjects that contribute to society, career education and the like.

1. Research and development of education methods
2. Examination and measurement of the effectiveness of education
3. Improvement of education contents and methods
4. FD
5. Formulation and implementation of project plans concerning career education
6. Research and development of e-Learning systems
7. Operation and improvement of e-Learning systems
8. Promotion, dissemination and measurement of effects of AL
9. Promotion, dissemination and measurement of effects of BL
10. Planning and management of subjects in cooperation with the region
11. Student dissertation awards
12. Improvement of other educational courses



グローバル教育部門 Glocal Education Division

グローバル教育部門は、グローバル教育を推進することを目的としています。学内および地域社会における日本人学生と外国人学生の共学や、海外および国内における長期学外学修を通じ、本学の特徴を生かしたグローバル教育を推進していきます。

業務内容 Details of duties

1. グローカルマネジメント副専攻プログラム及び短期留学プログラム
2. 学生国際交流の実施
3. 国際交流会館の管理運営
4. 国際交流における助成金の事務
5. 長期学外学修プログラム
6. 他機関と連携する留学プログラム
7. その他グローバル教育に関して必要なこと

The purpose of the Glocal Education Division is to promote glocal education. Glocal education that takes advantage of the university's characteristics is promoted by means of the coeducation of Japanese and overseas students within the university and in the regional society, as well as long-term off-campus learning both at home and abroad.

1. Glocal management major programs and short-term overseas study programs
2. Implementation of international student exchanges
3. Management and operation of the International Center
4. Administration of international exchange grants
5. Long-term off-campus learning programs
6. Overseas study programs in cooperation with other institutions
7. Other necessary glocal education-related duties

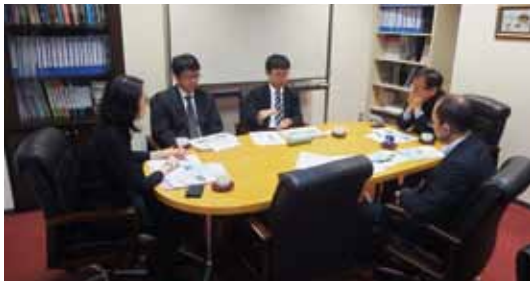


産学官連携推進部門 Industry, Academia and Government Cooperation Development Division

産学官連携推進部門は、学術の成果を広く社会に還元し、産学官の連携や文理融合型大学間連携を強め、地域経済の活性化及び新産業の創出に向けた実学実践の場、更には地域人材育成の場として寄与することを目的としています。

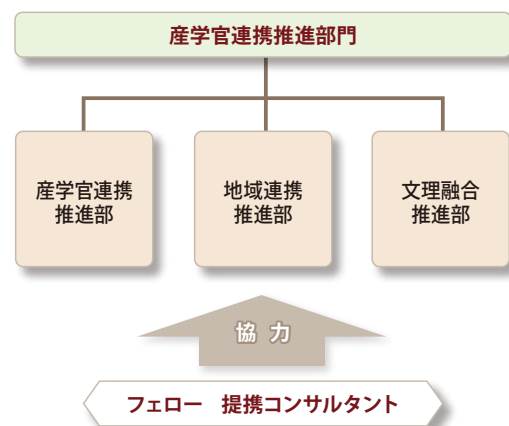
業務内容 Details of duties

1. 民間機関や自治体等との共同研究及び受託研究
2. 国内外の産学官連携強化のためのコーディネート
3. 産学官連携及び地域連携に関する他大学や他機関との連携
4. 文理融合型大学間連携
5. 新産業創出及び既存産業の活性化のための相談
6. 民間機関や自治体等と連携した地域人材育成
7. その他産学連携及び地域連携



The purpose of the Industry, Academia and Government Cooperation Development Division is to act as a practical forum to contribute to the activation of the regional economy and creation of new industries, by returning scientific achievements to a wide scope of society and strengthening industry, academia and government cooperation and interdisciplinary & inter-university cooperation, as well as acting as a forum to contribute to regional human resource development.

1. Funded- and joint research with private and administrative agencies
2. Coordination aimed at strengthening industry, academia and government cooperation both at home and abroad
3. Collaboration with other universities and institutions with regard to regional- as well as industry, academia and government cooperation
4. Interdisciplinary and inter-university cooperation
5. Consultation regarding the creation of new industries and the regeneration of existing ones
6. Regional human resource development in collaboration with private and administrative agencies
7. Other regional- and industry, academia and government cooperation



研究支援部門 Research Support Division

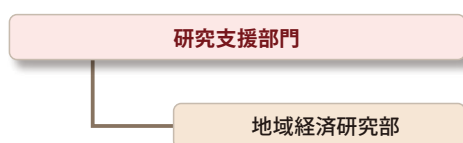
研究支援部門は、研究プロジェクトの推進、外部資金の獲得支援及び全学的な研究支援を行うことを目的としています。

業務内容 Details of duties

1. 学内公募型の共同研究
2. 研究支援
3. 地域研究
4. 外部資金獲得に関する支援
5. 研究成果及び資料の公開
6. 研究会及び講演会等の開催
7. その他研究支援

The purpose of the Research Support Division is to promote research projects and provide total campus support for research and the acquisition of external research funding.

1. Private-tender and joint research within the university
2. Research support
3. Regional research
4. Support with regard to the acquisition of external funding
5. Publication of research achievements and documents
6. Staging of study groups, lectures and the like
7. Other research support





国際連携本部

国際連携本部は、平成27年4月の学内改組に伴い、平成28年度に研究及び教育の国際交流推進を目的とし、本学の国際交流を企画・立案・実施するため設置されました。

主に、海外における大学等との渉外・協定に関すること、国内の諸機関との国際交流に係る渉外・協定に関すること、国際シンポジウムの開催、海外の研究者の受入れ、学術国際交流に関する業務を行っており、グローバル戦略推進センターグローバル教育部門と連携し、全学的な国際交流の推進を目指しています。

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE
Headquarters for International Relations

The Headquarters for International Relations was established during the internal reorganization of the university in April 2015, in order to plan, propose and implement the university's international exchanges with the aim of promoting international relations in research and education, as of the 2016 educational year.

The Headquarters mainly aims to carry out promotion with regards to liaisons and agreements with overseas universities and institutions as well as domestic institutions. Also, it engages in international academic exchanges by organizing international symposiums as well as facilitating to host overseas researchers. Collaborating with the Glocal Education Division, the Center for Glocal Strategy, the Headquarters for International Relations continues to encourage internationalization throughout the university.

協定締結校 Associated Schools

大 学 名 Names of Universities	国 名 Country	締結年月日 Dates of Conclusion
1. オタゴ大学 University of Otago	ニュージーランド New Zealand	平成4年11月21日 Nov. 21, 1992
2. 忠南大学校 Chungnam National University	大韓民国 Korea	平成5年12月3日 Dec. 3, 1993
3. ウーロンゴン大学 University of Wollongong	オーストラリア Australia	平成6年2月16日 Feb. 16, 1994
4. ウェスタンミシガン大学 Western Michigan University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成6年3月1日 Mar. 1, 1994
5. 東北財経大学 Dongbei University of Finance and Economics	中華人民共和国 China	平成7年5月18日 May 18, 1995
6. バイロイト大学 University of Bayreuth	ドイツ連邦共和国 Germany	平成10年5月26日 May 26, 1998
7. エクス=マルセイユ大学 Aix-Marseille University	フランス共和国 France	平成11年4月1日 Apr. 1, 1999
8. 蘭州大学 Lanzhou University	中華人民共和国 China	平成11年10月5日 Oct. 5, 1999
9. ロシア極東連邦総合大学 Far Eastern Federal University	ロシア連邦 Russia	平成11年12月15日 Dec. 15, 1999
10. ウィーン経済大学 Vienna University of Economics and Business	オーストリア共和国 Austria	平成12年1月17日 Jan. 17, 2000
11. オグレスープ大学 Oglethorpe University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年1月1日 Jan. 1, 2001
12. サウスダコタ大学 University of South Dakota	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月14日 Feb. 14, 2001
13. ミューレンバーグ大学 Muhlenberg College	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月17日 Feb. 17, 2001
14. シェフィールド大学 The University of Sheffield	英国 U.K.	平成13年3月2日 Mar. 2, 2001
15. ビフロスト大学 Bifrost University	アイスランド共和国 Iceland	平成14年3月11日 Mar. 11, 2002
16. ブルゴス大学 University of Burgos	スペイン Spain	平成14年3月12日 Mar. 12, 2002
17. ベルリン経済・法律大学 Berlin School of Economics and Law	ドイツ連邦共和国 Germany	平成14年3月20日 Mar. 20, 2002
18. 成均館大学校 Sungkyunkwan University	大韓民国 Korea	平成20年2月4日 Feb. 4, 2008
19. ベトナム国家大学ホーチミン市国際大学 Vietnam National University Ho Chi Minh City International University	ベトナム社会主義共和国 Vietnam	平成20年4月25日 Apr. 25, 2008
20. サハリン国立大学 Sakhalin State University	ロシア連邦 Russia	平成25年7月4日 Jul. 4, 2013
21. オウル応用科学大学 Oulu University of Applied Sciences	フィンランド共和国 Finland	平成26年3月14日 Apr. 14, 2014
22. マラヤ大学 University of Malaya	マレーシア Malaysia	平成27年3月30日 Mar. 30, 2015
23. レスリー大学 Lesley University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成28年1月28日 Jan. 28, 2016





情報処理センター

情報処理センターは、学内共同利用施設として、学内における研究、教育に資する計算機環境を提供しています。現在のシステムは2016年3月に更新されたシステムです。

センター内の設備としては、パソコン（第1実習室102台、第2実習室15台、第3実習室41台、第4実習室31台、教員利用室5台）等が用意されています。

なお、本学には学内ネットワークが敷設されており、教員研究室をはじめ、ゼミ室、附属図書館その他学内のほぼ全域から、センターのサーバーマシンを利用することが出来ます。

The information processing Center of Otaru University of commerce provides computer facilities for education and research of students and staff. The present system was updated in February 2011. We are presently preparing to implement a new system by March, 2016.

The Center has more than 200 personal computers; 102 units at Computer Laboratory No. 1, 15 units at Computer Laboratory No. 2, 40 units at Computer Laboratory No. 3, 61 units at Computer Laboratory No. 4, 5 units at Researchers' Computer Laboratory.

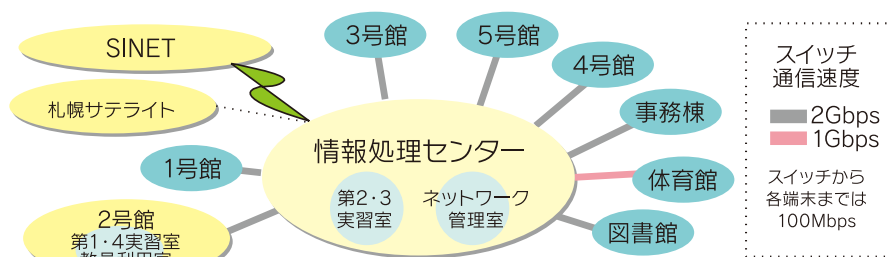
Furthermore, the domestic Local Area Network runs through teachers' offices, seminar rooms, lecture rooms, Library, clerk offices, etc. Researchers, students and clerks use server machines in the Center from these rooms and facilities through the LAN.

施設 Facilities

第1実習室 Computer Laboratory No. 1	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	第1実習室は、ワープロや表計算ソフトの利用の他、WWWや電子メールなどのインターネットも利用できます。ホームページの作成や入門的なプログラミング科目などの、講義に利用されています。 In this room students can use word processing and spreadsheet applications, browse WWW, and use e-mail on PCs. This room is used for classes such as building web sites and elementary computer programming.
第2実習室 Computer Laboratory No.2	情報処理センター2F	第2実習室は、ゼミナールなどの少人数講義等に活用されています。 This room is used mainly as seminar in small class (under 15 people).
第3実習室 Computer Laboratory No. 3	2nd Floor of Information Processing Center	第3実習室は、小規模の授業等（20～30名程度）に活用されています。 This room is used mainly in small class (20 to 30 people).
第4実習室 Computer Laboratory No. 4	2号館3F 3rd Floor of No. 2 Building	第4実習室は、言語センターと共同利用しているため、英語やフランス語などの外国語の授業に活用されています。 This room is mainly used for a class of foreign languages about English or French, etc. We used this labo jointly with the Center for Language Studies.
教員利用室 Researchers' Computer Laboratory	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	研究者に活用されています。 This room is only available to researchers.
ネットワーク管理室 Network Administration Room	情報処理センター1F Ground floor of Information Processing Center	ネットワーク管理室は、学内のネットワークを管理するサーバ群をはじめ、本システムの中核となるサーバ群（汎用サーバ、NetNewsサーバ、メーリングリストサーバ、proxyサーバ、パソコン管理用サーバ、DNSサーバなど）が設置されています。 The Network administration room has a group of servers which control domestic Local Area Network and other central servers, such as, general-purpose server, NetNews server, mailing list server, proxy server, PC administrating server, DNS server, etc.



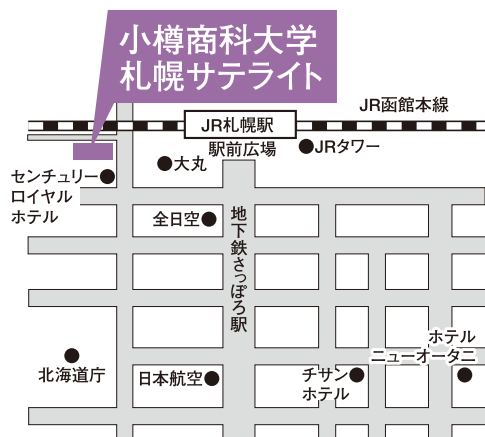
ネットワーク概略図



本学は、平成9年から研究教育拠点として小樽本校の他に北海道経済・企業活動の中心地である札幌にサテライトを設置し、専門職大学院（ビジネススクール）等大学院教育の場、学内外の教員・研究者との学会・研究会等の場、地域の皆さんとの懇談会、公開セミナー、打合せの場として活用されています。

Our university, whose base is located in Otaru, set up a satellite facility in Sapporo, which is the economic focus and the central place of the economy in Hokkaido. This facility is used not only to provide an educational space for the graduate students and other students but it offers a meeting place for researchers and teachers in and outside the university, a place for meetings and open seminars for the community members.

名 称 Name	所 在 地 Address	面 積 Floor Area
小樽商科大学 札幌サテライト OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE SAPPORO SATELLITE	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 TEL (011) 218-6377 FAX (011) 218-6378 Sapporo55 Building 3F 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	大講義室 (113m ²) Large lecture room 中講義室 (84m ²) Medium-size lecture room 小講義室 (61m ²) Small lecture room 会議室 (24m ²) Conference room ミーティング室 (12m ²) Meeting room 自習コーナー (57m ²) Self-study room



資料編

D e t a





歴代校長・学長

名 称 Official Names

小樽高等商業学校
Otaru Higher Commercial School

小樽経済専門学校
Otaru College of Economics
(From April 1, 1944 on)

小樽商科大学
Otaru University of Commerce
(From May 31, 1949 on)

氏 名 Name

渡 辺 龍 聖
Watanabe Ryusei

伴 房次郎
Ban Fusajiro

苫米地 英 俊
Tomabechi Hidetoshi

苫米地 英 俊
Tomabechi Hidetoshi

校長事務取扱
Acting Principal
浜 林 生之助
Hamabayashi Ikunosuke

大 野 純 一
Ono Junichi

大 野 純 一
Ono Junichi

学長事務取扱
Acting President
木 部 林 二
Kibe Rinji

加 茂 儀 一
Kamo Giichi

学長事務取扱
Acting President
松 尾 正 路
Matsuo Masamichi

實 方 正 雄
Sanekata Masao

伊 藤 森右衛門
Ito Moriueemon

長谷部 亮 一
Hasebe Ryoichi

学長事務取扱
Acting President
松 本 忠 司
Matsumoto Chuji

藤 井 榮 一
Fujii Eiichi

山 田 家 正
Yamada Iemasa

秋 山 義 昭
Akiyama Yoshiaki

秋 山 義 昭
Akiyama Yoshiaki

山 本 眞樹夫
Yamamoto Makio

和 田 健 夫
Wada Tateo

在 職 期 間 Period of Service

明治44. 1.26～大正10.11. 28 10年11月
Jan. 26, 1911 ~ Nov. 28, 1921

大正10.11.28～昭和10. 4. 2 13年 6月
Nov. 28, 1921 ~ Apr. 2, 1935

昭和10. 4. 2～昭和19. 3. 31 9年
Apr. 2, 1935 ~ Mar. 31, 1944

昭和19. 4. 1～昭和21. 3. 13 2年
Apr. 1, 1944 ~ Mar. 13, 1946

昭和21. 3.13～昭和21. 5. 31 3月
Mar. 13, 1946 ~ May 31, 1946

昭和21. 5.31～昭和26. 3. 31 4年11月
May 31, 1946 ~ Mar. 31, 1951

昭和24. 5.31～昭和32. 7. 28 8年 3月
May 31, 1949 ~ Jul. 28, 1957

昭和32. 7.29～昭和32.11. 7 5月
Jul. 29, 1957 ~ Nov. 7, 1957

昭和32.11. 8～昭和40.11. 7 8年 1月
Nov. 8, 1957 ~ Nov. 7, 1965

昭和40.11. 8～昭和41. 3. 1 5月
Nov. 8, 1965 ~ Mar. 1, 1966

昭和41. 3. 1～昭和51. 2. 29 10年
Mar. 1, 1966 ~ Feb. 29, 1976

昭和51. 3. 1～昭和55. 2. 29 4年
Mar. 1, 1976 ~ Feb. 29, 1980

昭和55. 3. 1～昭和59. 2. 29 4年
Mar. 1, 1980 ~ Feb. 29, 1984

昭和59. 3. 1～昭和59. 3. 31 1月
Mar. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1984

昭和59. 4. 1～平成 4. 3. 31 8年
Apr. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1992

平成 4. 4. 1～平成14. 3. 31 10年
Apr. 1, 1992 ~ Mar. 31, 2002

平成14. 4. 1～平成16. 3. 31 2年
Apr. 1, 2002 ~ Mar. 31, 2004

平成16. 4. 1～平成20. 3. 31 4年
Apr. 1, 2004 ~ Mar. 31, 2008

平成20. 4. 1～平成26. 3. 31 6年
Apr. 1, 2008 ~ Mar. 31, 2014

平成26. 4. 1～
Apr. 1, 2014 ~



国立大学法人小樽商科大学
National University Corporation
Otaru University of Commerce
(From April 1, 2004 on)



名誉教授

昭59. 3.15 長谷部 亮 一(元弐)
Mar. 15, 1984 Hasebe Ryoichi
(Former President)

平 3. 4. 5 早 見 弘
Apr. 5, 1991 Hayami Hiroshi

平 7. 4. 5 片 桐 誠 士
Apr. 5, 1995 Katagiri Seiji

平 7. 4. 5 久 野 光 朗
Apr. 5, 1995 Kuno Mitsuro

平 7. 4. 5 村 山 出
Apr. 5, 1995 Murayama Izuru

平 8. 4. 3 沼 田 久
Apr. 3, 1996 Numata Hisashi

平 9. 4. 2 井 上 巽
Apr. 2, 1997 Inoue Tatsumi

平 9. 4. 2 永 原 和 夫
Apr. 2, 1997 Nagahara Kazuo

平10. 4. 3 中 川 勇 治
Apr. 3, 1998 Nakagawa Yuji

平11. 4. 2 篠 崎 恒 夫
Apr. 2, 1999 Shinozaki Tsuneo

平11. 4. 2 豊 国 孝
Apr. 2, 1999 Toyokuni Takashi

平12. 4. 4 原 田 稔
Apr. 4, 2000 Harada Minoru

平13. 4. 4 神 田 孝 夫
Apr. 4, 2001 Kanda Takao

平14. 4. 5 山 田 家 正(元弐)
Apr. 5, 2002 Yamada Iemasa
(Former President)

平14. 4. 5 青 竹 正 一
Apr. 5, 2002 Aotake Shoichi

平15. 4. 4 田 中 良 三
Apr. 4, 2003 Tanaka Ryoza

平18. 4. 4 中 善 宏
Apr. 4, 2006 Naka Yoshihiro

平19. 4.11 倉 田 稔
Apr.11, 2007 Kurata Minoru

平21. 4. 8 遠 藤 薫
Apr. 8, 2009 Endo Kaoru

平21. 4. 8 大 塚 譲
Apr. 8, 2009 Otsuka Yuzuru

平22. 4. 7 田 野 有 一
Apr. 7, 2010 Tano Yuichi

平22. 4. 7 渡 邊 和 夫
Apr. 7, 2010 Watanabe Kazuo

平24. 4.18 片 岡 正 光
Apr. 18, 2012 Kataoka Masamitsu

平24. 4.18 加 藤 睦 洋
Apr. 18, 2012 Kato Mutsuhiro

平25. 4. 3 鶴 沢 秀
Apr. 3, 2013 Uzawa Masaru

平25. 4. 3 兼 岩 龍 二
Apr. 3, 2013 Kaneiwa Ryuji

平25. 4. 3 杉 村 泰 教
Apr. 3, 2013 Sugimura Yasunori

平25. 4. 3 高 井 收
Apr. 3, 2013 Takai Osamu

平25. 4. 3 花 田 功 一
Apr. 3, 2013 Hanada Koichi

平25. 4. 3 結 城 洋一郎
Apr. 3, 2013 Yuki Yoichiro

平26. 4.16 今 西 一
Apr. 16, 2014 Imanishi Hajime

平26. 4.16 山 本 眞樹夫(元弐)
Apr. 16, 2014 Yamamoto Makio
(Former President)

平27. 4.15 小 田 福 男
Apr. 15, 2015 Oda Fukuo

平27. 4.15 高 橋 純
Apr. 15, 2015 Takahashi Atsushi

平28. 4.13 江 口 修
Apr. 13, 2016 Eguchi Osamu

平28. 4.13 大 矢 繁 夫
Apr. 13, 2016 Oya Shigeo

平28. 4.13 中 村 隆 志
Apr. 13, 2016 Nakamura Takashi

〈役員数〉 Number of Staff

(平成28年5月1日現在) (As of May 1, 2016)

学 長 President	理事(常勤) Trustee (Full-Time)	理事(非常勤) Trustee (Part-Time)	監事(非常勤) Auditor (Part-Time)	合 計 Total
1	2	1	2	6

〈職員数〉 Number of Faculty

(平成28年5月1日現在) (As of May 1, 2016)

区 分 Classification	教 授 Professors	准教授 Associate Professors	助 教 Assistant Professor	助 手 Assistants	その他の職員 Other Staff	合 計 Total
事務局 Administration Bureau					67	67
商学部 Faculty of Commerce	43	34	3	1		81
商学研究科 Graduate School of Commerce	12	4				16
言語センター Center for Language Studies	13	4			1	18
保健管理センター Health Services Center	2				1	3
グローバル戦略推進センター Center for Global Strategy		2	2	1		5
合計 Total	70	44	5	2	69	190



商学部

学科及び講座又は学科目 Departments, Courses and Subjects

昼間コース Day School	
経済学科 Dept. of Economics	
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects マクロ経済学 Microeconomics ミクロ経済学 Microeconomics 統計学 Statistics 経済史 Economic History
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 現代経済理論Ⅰ Modern Economic TheoryⅠ 現代経済理論Ⅱ Modern Economic TheoryⅡ 経済分析論 Economic Analysis 数理統計学 Mathematical Statistics 経済統計学 Econometrics Statistics 計量経済学 Economic Data Analysis 経済学史 History of Economic Thoughts 日本経済史 Japanese Economic History 外国経済史Ⅰ Economic History of Foreign CountriesⅠ 外国経済史Ⅱ Economic History of Foreign CountriesⅡ
	〈基幹科目〉 Core Subjects 国際経済学 International Economics
応用経済学 Applied Economics	〈発展科目〉 Advanced Subjects 公共経済学 Public Economics 労働経済学 Labor Economics 産業組織論 Industrial Organization 財政学 Public Finance 金融論 Money, Credit and Banking 国際金融と世界経済 International Finance and the World Economy 現代ファイナンス理論 Financial Economics 国際貿易理論 International Trade Theory 国際マクロ経済学 International Macroeconomics
	〈基幹科目〉 Core Subjects 経済数学 Mathematics for Economics 経済学と現代 Current Economic Issues 経済学入門Ⅰ Introduction to EconomicsⅠ 経済学入門Ⅱ Introduction to EconomicsⅡ
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 経済学特別講義 Topics in Economics 社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects 日本史 Japanese History 外国史 World History 地理学 Geography 法学 Introduction to Law 国際法 International Law
	研究指導 Seminar and Thesis
商学科 Dept. of Commerce	
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects 流通システム論Ⅰ Macro MarketingⅠ 流通システム論Ⅱ Macro MarketingⅡ 社会と金融 Society and Finance
	〈発展科目〉 Advanced Subjects マーケティング Marketing 貿易論 International Trade マーケティング行動論 Marketing Behavior チャネル・マネジメント Channel Management 国際マーケティング International Marketing 地域市場システム論 Regional Market System 保険論 Insurance 金融市場論 Financial Market 銀行論 Banking and Finance 商学特講 Topics in Commerce
	〈基幹科目〉 Core Subjects 経営学原理Ⅰ Principles of Business AdministrationⅠ 経営組織論 Organization Theory 経営学原理Ⅱ Principles of Business AdministrationⅡ 経営管理論 Business Management
経営学 Business Administration	〈発展科目〉 Advanced Subjects 経営史 Business History 経営学説史 History of Management Thoughts 経営組織論 Organization Theory 企業形態論 Business Organizations 労務管理論 Human Resource Management 財務管理論 Financial Management 国際経営論 International Management 環境経営論 Environmental Management 中小企業論 Small Business Studies 経営学特講 Topics in Business Administration
	〈基幹科目〉 Core Subjects 簿記原理 Introductory AccountingⅠ 応用簿記 Introductory AccountingⅡ 経営と会計 Elementary Management Accounting
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 財務会計論 Financial Accounting 原価計算論 Cost Accounting 管理会計論 Management Accounting 監査論 Auditing 国際会計論 International Accounting 組織と会計 Organization and Accounting 税務会計論 Tax Accounting 会計学特講 Topics in Accounting
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects 英作文Ⅰ English CompositionⅠ 英作文Ⅱ English CompositionⅡ 英語コミュニケーションⅠ Communication in EnglishⅠ 英語コミュニケーションⅡ Communication in EnglishⅡ 英語コミュニケーションⅢ Communication in EnglishⅢ 英語コミュニケーションⅣ Communication in EnglishⅣ 比較文化Ⅰ Comparative Studies of CulturesⅠ 比較文化Ⅱ Comparative Studies of CulturesⅡ 比較文化Ⅲ Comparative Studies of CulturesⅢ 比較文化Ⅳ Comparative Studies of CulturesⅣ 職業指導 Vocational Guidance
	研究指導 Seminar and Thesis
企業法学科 Dept. of Law	
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects 憲法・基礎Ⅰ Constitutional Law IntroductionⅠ 憲法・基礎Ⅱ Constitutional Law IntroductionⅡ 行政法Ⅰ Administrative LawⅠ 民法・基礎Ⅰ Civil Law IntroductionⅠ 民法・基礎Ⅱ Civil Law IntroductionⅡ 刑法Ⅰ Criminal LawⅠ 法学 Introduction to Law
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 憲法Ⅱ Constitutional LawⅡ 行政法Ⅱ Administrative LawⅡ 租税法 Tax Law 民法Ⅱ Civil LawⅡ 民法Ⅲ Civil LawⅢ 民法Ⅳ Civil LawⅣ 刑法Ⅱ Criminal LawⅡ 国際法 International Law 国際機構論 International Organizations 基礎法特講Ⅰ Topics in Basic LawⅠ 基礎法特講Ⅱ Topics in Basic LawⅡ
	〈基幹科目〉 Core Subjects 商法Ⅰ Commercial LawⅠ
企業法 Business Law	〈発展科目〉 Advanced Subjects 商法Ⅱ Commercial LawⅡ 商法Ⅲ Commercial LawⅢ 民事手続法 Civil Procedure 倒産処理法 Bankruptcy 経済法 Antitrust Law 知的財産法 Intellectual Property Law 労働法 Labor Law 社会保障法 Social Security Law 国際経済法 International Economic Law 国際取引法 International Business Transactions 企業法特講Ⅰ Topics in Business LawⅠ 企業法特講Ⅱ Topics in Business LawⅡ
	〈発展科目〉 Advanced Subjects 社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects 日本史 Japanese History 外国史 World History 地理学 Geography 経済学入門Ⅰ Introduction to EconomicsⅠ 経済学入門Ⅱ Introduction to EconomicsⅡ 国際経済学 International Economics
	研究指導 Seminar and Thesis

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science					
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	統計科学 Statistical Science	計画数学Ⅰ Programming MathematicsⅠ	計画数学Ⅱ Programming MathematicsⅡ
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	応用統計 Applied Statistics	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science	意思決定論 Decision Theory
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems	情報システム管理論 Information System Management		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織コミュニケーション論 Communication Theory in Organizations	デジタルデザイン論 Theory of Utilizing Digital Media for Business	システム戦略論 Introduction to Inform System Strategy 組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	知識科学基礎 Principles of Artificial Science	情報処理 Information Processing		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報数理 Mathematics of Information	認知科学 Cognitive Science	ソフトウェア科学 Software Science	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門Ⅰ Introduction to Information and Management ScienceⅠ	社会情報入門Ⅱ Introduction to Information and Management ScienceⅡ	情報処理基礎 Introduction to Information Processing	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会情報特講Ⅰ Topics of Information and Management ScienceⅠ	社会情報特講Ⅱ Topics of Information and Management ScienceⅡ	社会情報特講Ⅲ Topics of Information and Management ScienceⅢ	社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance			
	研究指導 Seminar and Thesis				

教職共通科目 Professional Education for Teachers					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
教職に関する科目 Professional Subjects	教職論 Introduction to Professional Teaching	教育の歴史 History of Education	教育心理 Educational Psychology	教育制度 Educational System	商業科教育法Ⅰ Methodology of Teaching CommerceⅠ
	社会科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social StudiesⅠ	社会科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social StudiesⅡ	英語科教育法Ⅰ Language Teaching MethodologyⅠ	英語科教育法Ⅱ Methodology of Teaching EnglishⅡ	英語科教育法Ⅲ Methodology of Teaching EnglishⅢ
教科に関する科目 Subjects Specialization	英語学概論 Introduction to General Linguistics	英語学概論Ⅰ Introduction to English LinguisticsⅠ	英語学概論Ⅱ Introduction to English LinguisticsⅡ	英語学概論Ⅲ Introduction to English LinguisticsⅢ	英語学Ⅰ English LinguisticsⅠ
	英文学史Ⅰ History of English LiteratureⅠ	英文学史Ⅱ History of English LiteratureⅡ	英文学概論Ⅰ Introduction to English LiteratureⅠ	英文学概論Ⅱ Introduction to English LiteratureⅡ	英文学Ⅰ English LiteratureⅠ
その他の科目 Other Subject	情報機器概論 An Introduction to Information Tools				

共通科目 General Courses					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲 学 Philosophy	論理学 Logic	倫理学 Ethics	宗教学 Science of Religion	心理学Ⅰ PsychologyⅠ
	外国文学Ⅱ Foreign LiteratureⅡ	文化論 Culture and Arts	言語学 Linguistics	日本語学 Japanese Linguistics	比較日本文化論 Comparative Studies of Japanese Culture
	外国事情 Foreign Affairs	科学方法論 Methodology of Science	社会科学 Social Science	歴史Ⅰ HistoryⅠ	歴史Ⅱ HistoryⅡ
	政治学Ⅱ Political ScienceⅡ	社会学Ⅰ SociologyⅠ	社会学Ⅱ SociologyⅡ	文化人類学 Cultural Anthropology	数 学Ⅰ MathematicsⅠ
	生物学Ⅱ BiologyⅡ	環境科学 Environmental Science	総合科目Ⅰ Multidisciplinary SubjectⅠ	総合科目Ⅱ Multidisciplinary SubjectⅡ	総合科目Ⅲ Multidisciplinary SubjectⅢ
	地域活性化システム論 Systems Theory for Regional Development and Vitalization	グローバル化と地域経済 Globalism and Regional Economy	地域学 Regional Studies	社会連携実践Ⅰ・Ⅱ Cooperative EducationⅠ・Ⅱ	生活と健康 Lifestyle and Health
	健康スポーツc Exercise and Sports c	健康スポーツd Exercise and Sports d	健康スポーツe (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	健康スポーツf (スキーⅠ) Exercise and Sports f (SkiingⅠ)	健康スポーツg (スキーⅡ) Exercise and Sports g (SkiingⅡ)

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (ⅠA,ⅠB,ⅠC,ⅠD,ⅡAⅠ/BⅠ,ⅡA2/B2,ⅡA3,ⅡA4) English (ⅠA,ⅠB,ⅠC,ⅠD,ⅡAⅠ,ⅡA2,ⅡA3,ⅡA4,ⅡBⅠ,ⅡB2)	ドイツ語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) German (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	フランス語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) French (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	中国語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) Chinese (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	ロシア語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) Russian (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)
(日本語科目) (Japanese Language and Culture)	上級日本語 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ) Advanced Japanese (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ)	日本事情 (Ⅰ,Ⅱ) Japanese Affairs (Ⅰ,Ⅱ)			

専門共通科目 Special Subjects					
授 業 科 目 Subjects					
現代哲学論 Contemporary Philosophy	現代心理学 Contemporary Psychology	文学と人間 Literature and Human Being	現代思想 Contemporary Thoughts	現代の社会 Contemporary Society	歴史と社会 History and Modern Society
環境の分析化学Ⅱ Environmental Analytical ChemistryⅡ	自然と物理学 Nature and its Physical Laws	食糧生産と環境 Food Production and Environment	現代の数学Ⅰ Nowadays MathematicsⅠ	現代の数学Ⅱ Nowadays MathematicsⅡ	現代の数学Ⅲ Nowadays MathematicsⅢ
国際コミュニケーションⅠ International CommunicationⅠ	国際コミュニケーションⅡ International CommunicationⅡ	英語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced EnglishⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ドイツ語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced GermanⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	フランス語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced FrenchⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	中国語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced ChineseⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ
スペイン語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced SpanishⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ロシア語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced RussianⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	朝鮮語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced KoreanⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ビジネス英語Ⅰ Business EnglishⅠ	ビジネス英語Ⅱ Business EnglishⅡ	英語学特講Ⅰ Special Lecture on English LinguisticsⅠ
英文学特講Ⅰ Special Lecture on English LiteratureⅠ	英文学特講Ⅱ Special Lecture on English LiteratureⅡ	研究指導 Seminar and Thesis	アジア・オセアニア事情 Asian・Oceanian Affairs	ヨーロッパ事情 European Affairs	アメリカ事情 American Affairs



商学部

夜間主コース Night School

経済学科 Dept. of Economics

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	経済と統計 Economy and Statistics	経済史 Economic History
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済思想史 History of Economic Thought			
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	応用ミクロ経済学 Applied Microeconomics			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共政策 Public Policy	金融経済 Money and Banking	国際経済と現代 Modern International Economy	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学と現代 Current Economic Issues			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済書講読Ⅰ Reading in EconomicsⅠ	経済書講読Ⅱ Reading in EconomicsⅡ	経済学演習Ⅰ Seminar in EconomicsⅠ	経済学演習Ⅱ Seminar in EconomicsⅡ
		経済学演習Ⅳ Seminar in EconomicsⅣ	社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ	卒業研究 Graduation Seminar	経済学演習Ⅲ Seminar in EconomicsⅢ
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law
					国際法 International Law
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis			

商学科 Dept. of Commerce

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects						
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	市場システム論Ⅰ Market SystemⅠ	市場システム論Ⅱ Market SystemⅡ				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	金融システム論Ⅰ Financial SystemⅠ	金融システム論Ⅱ Financial SystemⅡ	国際市場論 International Market			
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理 Principles of Business Administration	経営管理論 Business Management				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	現代企業管理論Ⅰ Modern Business AdministrationⅠ	現代企業管理論Ⅱ Modern Business AdministrationⅡ			
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting	会計学原理 Principle of Accounting				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計概論 Introduction to Financial Accounting	原価計算概論 Introduction to Cost Accounting	管理会計概論 Introduction to Management Accounting			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ	卒業研究 Graduation Seminar				
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English CompositionⅠ	英作文Ⅱ English CompositionⅡ	英語コミュニケーションⅠ Communication in EnglishⅠ	英語コミュニケーションⅡ Communication in EnglishⅡ	英語コミュニケーションⅢ Communication in EnglishⅢ	英語コミュニケーションⅣ Communication in EnglishⅣ
		比較文化Ⅰ Comparative Studies of CulturesⅠ	比較文化Ⅱ Comparative Studies of CulturesⅡ	比較文化Ⅲ Comparative Studies of CulturesⅢ	比較文化Ⅳ Comparative Studies of CulturesⅣ	職業指導 Vocational Guidance	
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis					

企業法学科 Dept. of Law

	授 業 科 目 Subjects						
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	法学 Introduction to Law	憲法Ⅰ Constitutional LawⅠ	民法Ⅰ Civil LawⅠ	刑法 Criminal Law	行政法Ⅰ Administrative LawⅠ	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional LawⅡ	民法Ⅱ Civil LawⅡ	国際法 International Law			
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial LawⅠ					
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial LawⅡ	民事手続法 Civil Procedure	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law
		国際経済法 International Economic Law	国際取引法 International Business Transactions				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会連携実践Ⅲ Cooperative EducationⅢ	卒業研究 Graduation Seminar				
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	経済学入門Ⅰ・Ⅱ Introduction to EconomicsⅠ・Ⅱ	国際経済学 Modern International Economy	
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis					

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects
計画科学 Management Science	(基幹科目) Core Subjects 統計科学 計画数学 Statistical Science Programming Mathematics (発展科目) Advanced Subjects オペレーションズ・リサーチ 社会計画 計画科学 Operations Research Social Planning Management Science
組織と情報 Organization and Information	(基幹科目) Core Subjects 経営システム基礎 Introduction to Business Systems (発展科目) Advanced Subjects プロジェクトマネジメント基礎 組織情報論 情報システム論 Introduction to Project Management Information Theory for Organizational Behavior Information Systems
社会と情報 Information Science	(基幹科目) Core Subjects 情報処理基礎 知識科学基礎 Introduction to Information Processing Principles of Artificial Science (発展科目) Advanced Subjects 情報処理 コンピュータネットワーク論 情報と職業 Information Processing Computer Networks and Internets Information and Profession
	(基幹科目) Core Subjects 社会情報入門 Introduction to Information and Management Science (発展科目) Advanced Subjects 社会連携実践Ⅲ 卒業研究 Cooperative Education III Graduation Seminar (自由科目) Optional Subjects 職業指導 Vocational Guidance
	研究指導 Seminar and Thesis 卒業論文 Graduation Thesis

共通科目 General Courses

学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲学 倫理学 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 教育学 日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ 外国文学 人文科学特別講義 言語学 Philosophy Ethics Psychology I Psychology II Pedagogy Japanese Literature I Japanese Literature II Foreign Literature Topics in Humanities Linguistics 言語コミュニケーション論 外国事情 歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 社会思想Ⅰ 社会思想Ⅱ 政治学Ⅰ Language and Communication Foreign Affairs History I History II History of Social Philosophies I History of Social Philosophies II Political Science I 政治学Ⅱ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会科学特別講義 数学Ⅰ 数学Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 化学Ⅰ 化学Ⅱ Political Science II Sociology I Sociology II Topics in Social Science Mathematics I Mathematics II Physics I Physics II Chemistry I Chemistry II 生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 環境科学 総合科目Ⅰ 総合科目Ⅱ 基礎数学 基礎ゼミナール 社会連携実践Ⅰ・Ⅱ Biology I Biology II Environmental Science Multidisciplinary Subject I Multidisciplinary Subject II Basic Mathematics Basic Seminars Cooperative Education I・II 生活と健康 予防の医学 健康スポーツa 健康スポーツb Lifestyle and Health Preventive Medicine Exercise and Sports a Exercise and Sports b 健康スポーツe (水泳) 健康スポーツf (スキーⅠ) 健康スポーツg (スキーⅡ) Exercise and Sports e (Swimming) Exercise and Sports f (Skiing I) Exercise and Sports g (Skiing II)

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language

学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2) ドイツ語Ⅰ-1 ドイツ語Ⅰ-2 English (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2) German 1-1 German 1-2 フランス語Ⅰ-1 フランス語Ⅰ-2 中国語Ⅰ-1 中国語Ⅰ-2 French 1-1 French 1-2 Chinese 1-1 Chinese 1-2

専門共通科目 Special Subjects

授 業 科 目 Subjects
人間と文化論 現代社会と歴史論 社会心理と政治行動 国際関係論 自然と科学 Humanity and Culture Contemporary Society and History Social Psychology and Political Behavior International Relations Nature and Science 人間科学論 言語文化論 研究指導 卒業論文 Human Science Language and Culture Seminar and Thesis Graduation Thesis





商学部

学生数

Enrollment

(平成28年5月1日現在) (As of May 1, 2016)

学科・課程 Departments		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment				
				1年次 Freshman Year	2年次 Sophomore Year	3年次 Junior Year	4年次 Senior Year	1~4年次合計 Total
経 済 学 科 Economics	昼間コース Day School	548	137		166 (42)	126 (34)	167 (41)	459 (117)
	夜間主コース Night School	48	12		13 (4)	12 (6)	18 (8)	43 (18)
商 学 科 Commerce	昼間コース Day School	592	148		161 (73)	165 (81)	168 (86)	494 (240)
	夜間主コース Night School	40	10		10 (6)	10 (4)	11 (7)	31 (17)
企 業 法 学 科 Law	昼間コース Day School	424	106		123 (45)	116 (47)	138 (43)	377 (135)
	夜間主コース Night School	48	12		13 (10)	15 (7)	14 (5)	42 (22)
社 会 情 報 学 科 Information and Management Science	昼間コース Day School	296	74		81 (34)	78 (21)	89 (27)	248 (82)
	夜間主コース Night School	64	16		18 (6)	16 (9)	18 (5)	52 (20)
学 科 等 無 所 属 Unattached	昼間コース Day School				498 (198)			498 (198)
	夜間主コース Night School				57 (24)			57 (24)
小 計 Subtotal	昼間コース Day School	1,860	465	498 (198)	531 (194)	485 (183)	562 (197)	2,076 (772)
	夜間主コース Night School	200	50	57 (24)	54 (26)	53 (26)	61 (25)	225 (101)
合 計 Total		2,060	515	555 (222)	585 (220)	538 (209)	623 (222)	2,301 (873)

() 内は女子内数

() shows the number of female students

入学料・授業料

Entrance Fee and Tuition Fee

	昼間コース Day School	夜間主コース Night School
入学料 Entrance Fee	282,000円	141,000円
授業料 Tuition Fee	半期分 267,900円 (年額 535,800円)	半期分 133,950円 (年額 267,900円)



入学志願者数及び入学者数

Applicants and Entrants

区 分 Classification 年 度 Fiscal Year	入学定員 Authorized Annual Enrollment	入 学 志 願 者 数 Applicants			入 学 者 数 Entrants			入学倍率 Ratio of applicants to the authorized enrollment
		男 Male	女 Female	合 計 Total	男 Male	女 Female	合 計 Total	
平成26年度 2014	昼間コース Day School 465	876	532	1,408	308	180	488	2.9
	夜間主コース Night School 50	94	82	176	26	26	52	3.4
平成27年度 2015	昼間コース Day School 465	819	506	1,325	320	190	510	2.6
	夜間主コース Night School 50	83	72	155	27	26	53	2.9
平成28年度 2016	昼間コース Day School 465	869	570	1,439	300	197	497	2.9
	夜間主コース Night School 50	117	76	193	31	24	55	3.5

入学者の出身地

Regional Distribution of Students' Hometown

区 分 Classification 年 度 Fiscal Year	課 程 Course	出 身 地 From High Schools in										
		北海道 Hokkaido	東 北 Tohoku	関 東 Kanto	中 部 Chubu	近 畿 Kinki	中 国 Chugoku	四 国 Shikoku	九 州 Kyusyu	沖 縄 Okinawa	高卒認定 ※1	国 外 From abroad
平成26年度 2014	昼間コース Day School	456	8	6	4	3	0	1	0	0	1	9
	夜間主コース Night School	45	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0
平成27年度 2015	昼間コース Day School	481	5	4	3	4	0	1	2	2	1	7
	夜間主コース Night School	43	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0
平成28年度 2016	昼間コース Day School	474	9	3	1	4	1	0	0	0	1	4
	夜間主コース Night School	45	3	3	0	2	1	1	0	0	0	0

※1：高等学校卒業程度認定試験

※1：Certificate for Students Achieving the Proficiency level of Upper Secondary School Graduates

平成27年度奨学生数

Scholarship Students (Academic Year 2015)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
907	2,302	39.4%



博士課程 現代商学専攻 Major in Modern Commerce

博士前期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree First-term Program

アカデミック・トレーニング科目 Academic Training Subjects

研究方法論 Research Methodology 学術英語Ⅰ Academic EnglishⅠ 学術英語Ⅱ Academic EnglishⅡ 統計学 Statistics

基本科目 Basic Subjects

ミクロ経済学Ⅰ MicroeconomicsⅠ ミクロ経済学Ⅱ MicroeconomicsⅡ マクロ経済学Ⅰ MacroeconomicsⅠ マクロ経済学Ⅱ MacroeconomicsⅡ 計量経済学Ⅰ EconometricsⅠ 計量経済学Ⅱ EconometricsⅡ 経済史 Economic History 現代市場システム論 Modern Market System 国際市場戦略 International Market Strategy 経営史 Business History	経営組織論 Organization Theory 財務会計論Ⅰ Financial AccountingⅠ 管理会計論Ⅰ Management AccountingⅠ 異文化コミュニケーションの基礎Ⅰ Foundations of Intercultural CommunicationⅠ 異文化コミュニケーションの基礎Ⅱ Foundations of Intercultural CommunicationⅡ 英語教育のための言語学 Language Concepts for TESL/TEFL 日英語の対照言語学 English Grammar in a Contrastive Perspective 言語教育論 Topics in Linguistics and Language Teaching 応用言語学の基礎 Foundations of Applied Linguistics 言語文化論 Language and Culture	初級ビジネス英語 Introductory Business English 行政法研究(基本) Administrative Law(Basic) 租税法研究(基本) Tax Law(Basic) 憲法研究Ⅰ(基本) Constitutional LawⅠ(Basic) 憲法研究Ⅱ(基本) Constitutional LawⅡ(Basic) 刑事法研究(基本) Criminal Law(Basic) 国際法研究(基本) International Law(Basic) 民法研究Ⅰ(基本) Civil LawⅠ(Basic) 民法研究Ⅱ(基本) Civil LawⅡ(Basic) 民法研究Ⅲ(基本) Civil LawⅢ(Basic)	商法研究Ⅰ(基本) Commercial LawⅠ(Basic) 商法研究Ⅱ(基本) Commercial LawⅡ(Basic) 商法研究Ⅲ(基本) Commercial LawⅢ(Basic) 経済法研究(基本) Antitrust Law(Basic) 民事手続法研究(基本) Civil Procedure(Basic) 知的財産権法研究(基本) Intellectual Property Law(Basic) 労働法研究(基本) Labor Law(Basic) 社会保障法研究(基本) Social Security Law(Basic) 国際経済法研究(基本) International Economic Law(Basic) 法学総合研究A General Researches on Law A	外書講読 Reading Method in Foreign Languages マネジメントサイエンスⅠ Management ScienceⅠ マネジメントサイエンスⅡ Management ScienceⅡ 意思決定論 Decision Theory 社会測定Ⅰ Social MeasurementⅠ 情報システム論Ⅰ Information SystemⅠ 情報システム論Ⅱ Information SystemⅡ コンピュータサイエンスⅠ Computer ScienceⅠ コンピュータサイエンスⅡ Computer ScienceⅡ 知識科学 Knowledge Science
--	---	---	---	--

コース共通科目 Interdepartmental Course Subjects

人文・社会科学特講 Special Studies in Human/Social Science	自然・健康科学特講 Special Studies in Natural/Health Science	外国語演習 Foreign Language Seminar	地域医療経営の基礎論 The Basic Management Theory of Community Medicine	地域医療経営の実践論 The practice Management Theory of Community medicine
--	--	-----------------------------------	---	--

発展科目 Elective Subjects

経済数学 Mathematics for Economists 公共経済学 Public Economics 産業組織論 Industrial Organization 労働経済学 Labor Economics 金融経済学 Financial Economics 国際経済学 International Economics 国際金融 International Finance 近代経済学説史 History of Modern Economics 計算機経済学 Computational Economics 日本経済 Japanese Economics 現代商学Ⅰ Modern CommerceⅠ 現代商学Ⅱ Modern CommerceⅡ	金融システム論 Financial System 中小企業論 Small Business Studies 経営戦略論 Strategic Management 北方地域企業論 Enterprise in North Regions 労務管理論 Human Resource Management 財務会計論Ⅱ Financial AccountingⅡ 管理会計論Ⅱ Management AccountingⅡ 会計学特講 Topics in Accounting 異文化研究と英語教育 Intercultural Studies for TEFL/TESL 文学と英語教育 Literature for TEFL/TESL 教材開発論 Materials Development テスト評価論 Testing and Evaluation	中級ビジネス英語 Intermediate Business English 行政法研究(発展) Administrative LawⅡ 租税法研究(発展) Tax Law 憲法研究Ⅰ(発展) Constitutional LawⅠ 憲法研究Ⅱ(発展) Constitutional LawⅡ 刑事法研究(発展) Criminal Law 国際法研究(発展) International Law 民法研究Ⅰ(発展) Civil LawⅠ 民法研究Ⅱ(発展) Civil LawⅡ 民法研究Ⅲ(発展) Civil LawⅢ 商法研究Ⅰ(発展) Commercial LawⅠ 商法研究Ⅱ(発展) Commercial LawⅡ	商法研究Ⅲ(発展) Commercial LawⅢ 経済法研究(発展) Antitrust Law 民事手続法研究(発展) Civil Procedure 知的財産権法研究(発展) Intellectual Property Law 労働法研究(発展) Labor Law 社会保障法研究(発展) Social Security Law 国際経済法研究(発展) International Economic Law 法律学特講 Special Legal Studies 法学総合研究B General Researches on Law B 地域システム論Ⅰ Regional SystemsⅠ 地域システム論Ⅱ Regional SystemsⅡ 社会測定Ⅱ Social MeasurementⅡ	組織情報論Ⅰ Theory of Information and OrganizationⅠ 組織情報論Ⅱ Theory of Information and OrganizationⅡ アプリケーションデザイン論Ⅰ Application DesignⅠ アプリケーションデザイン論Ⅱ Application DesignⅡ 情報システム戦略論Ⅰ IT Strategy and ManagementⅠ 情報システム戦略論Ⅱ IT Strategy and ManagementⅡ 知識情報論Ⅰ Knowledge Information TheoryⅠ 知識情報論Ⅱ Knowledge Information TheoryⅡ 社会情報特別研究 Special Studies on Information and Management Science
---	---	---	--	---

研究指導 Seminars

研究指導Ⅰ SeminarsⅠ	研究指導Ⅱ SeminarsⅡ	研究指導Ⅲ SeminarsⅢ
--------------------	--------------------	--------------------

博士後期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree Second-term Program

現代商学教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Commerce

現代マーケティング特論 Topics on Modern Marketing Theory	現代流通システム特論 Distribution System	現代金融システム特論 Contemporary Financial System
--	-----------------------------------	---

組織マネジメント教育研究分野 Research and Education in the field of Organization Management

現代経営組織特論 Organization Theory 現代企業組織法務特論 Corporate Law	現代国際ビジネス戦略特論 International Business Strategy 多国籍企業特論 Multinational Corporations	現代ファイナンス特論 Finance ビジネスと経済制度 Business and Economic Institution 労務管理特論 Human Resource Management and Labor Relations
--	--	--

企業情報戦略教育研究分野 Research and Education in the field of Corporate Information Strategy

現代財務会計情報特論 Topics in Modern Financial Accounting Information	現代管理会計情報特論 Management Accounting	現代情報システム特論 Advanced Information Systems	情報技術特論 Information Technology Theory	計画数理特論 Advanced Mathematical Decision Making
---	-------------------------------------	--	---	---

現代ビジネスの理論と制度教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Business Theories and Systems

ビジネスのための経済分析 Economic Analysis for Business	国際ビジネスの経済分析 Economic Analysis on International Business	ビジネス法務特論 Business Law	ビジネスにおける情報活用特論 Topics in Information Management in Business	保険とリスク Insurance and Risk
--	--	--------------------------	--	------------------------------

演習 Seminars

博士論文執筆計画 Prospectus for Doctoral Dissertation	博士論文指導Ⅰ Seminar for Doctoral DissertationⅠ	博士論文指導Ⅱ Seminar for Doctoral DissertationⅡ	博士論文指導Ⅲ Seminar for Doctoral DissertationⅢ
--	---	---	---

専門職学位課程

アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール) Major in Entrepreneurship

授業科目 Subjects

<基本科目>

Basic Subjects
経営戦略Ⅰ (経営戦略)
Strategic Management Ⅰ
マーケティングⅠ (マーケティングマネジメント)
Marketing Ⅰ
経営組織Ⅰ (組織行動マネジメント)
Business Organization Ⅰ
アカウンティングⅠ (財務会計)
Accounting Ⅰ
ファイナンスⅠ (コーポレートファイナンス)
Finance Ⅰ
ビジネス倫理
Business Ethics

<基礎科目>

Core Subjects
ビジネスシミュレーション
Business Simulation
経営戦略Ⅱ (イノベーション戦略)
Strategic Management Ⅱ

マーケティングⅡ (市場志向経営)
Marketing Ⅱ
経営組織Ⅱ (問題解決能力の開発)
Business Organization Ⅱ
経営組織Ⅲ (戦略的人的資源管理)
Business Organization Ⅲ
アカウンティングⅡ (コストマネジメント)
Accounting Ⅱ
アカウンティングⅢ (予算管理と業績評価)
Accounting Ⅲ
ファイナンスⅡ (企業価値経営)
Finance Ⅱ
ビジネス法務Ⅰ (ビジネス法務の基礎)
Business Law Ⅰ
経済学・分析手法Ⅰ (行動意思決定の基礎)
Economics and Analytical Methods Ⅰ
経済学・分析手法Ⅱ (ビジネス統計分析)
Economics and Analytical Methods Ⅱ
経済学・分析手法Ⅲ (ビジネスエコノミクス)
Economics and Analytical Methods Ⅲ
ベンチャー経営Ⅰ (企業家精神)
Venture Management Ⅰ

地域経済・経営Ⅰ (パブリックマネジメント)
Regional Economy and Management Ⅰ
地域経済・経営Ⅱ (ソーシャルビジネス)
Regional Economy and Management Ⅱ
地域経済・経営Ⅲ (北海道経済の課題)
Regional Economy and Management Ⅲ
ビジネス英語Ⅰ (初級ビジネス英語)
Business English Ⅰ

<発展科目>

Elective Subjects
統合科目Ⅰ (サービスマネジメント)
Integrated Subjects Ⅰ
統合科目Ⅱ (企業変革とリーダーシップ)
Integrated Subjects Ⅱ
統合科目Ⅲ (グローバルマネジメント)
Integrated Subjects Ⅲ
統合科目Ⅳ (戦略的CSR)
Integrated Subjects Ⅳ
アカウンティングⅣ (国際会計)
Accounting Ⅳ

ファイナンスⅢ (金融機関マネジメント)
Finance Ⅲ
ビジネス法務Ⅱ (知的財産マネジメント)
Business Law Ⅱ
ベンチャー経営Ⅱ (テクノロジービジネス創造)
Venture Management Ⅱ
ベンチャー経営Ⅲ (カドブレイの起業戦略)
Venture Management Ⅲ
ビジネス英語Ⅱ (初中級ビジネス英語)
Business English Ⅱ
ビジネス英語Ⅲ (中級ビジネス英語)
Business English Ⅲ
特殊講義Ⅰ (ノースウェスタン大学集中講義)
Special Topics Ⅰ
特殊講義Ⅱ
Special Topics Ⅱ
特殊講義Ⅲ
Special Topics Ⅲ

<実践科目>

Practice Subjects
ビジネスプランニングⅠ
Business Planning Ⅰ
ビジネスプランニングⅡ
Business Planning Ⅱ
ケーススタディⅠ
Case Study Ⅰ
ケーススタディⅡ
Case Study Ⅱ

<ビジネスワークショップ>

Business Workshop
ビジネスワークショップ
Business Workshop
リサーチペーパー
Research Paper

学生数 Enrollment

(平成28年5月1日現在) (As of May 1, 2016)

課程 Course	専攻 Course		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment			
					1年次 1st year	2年次 2nd year	3年次 3rd year	合 計 Total
商学研究科 Commerce	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	20	10	7 (4)	10 (5)		17 (9)
		後期課程 Second-term Program	9	3	3 (1)	4 (1)	5 (2)	12 (4)
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		70	35	43 (13)	36 (9)		79 (22)
合 計 Total			99	48	53 (18)	50 (15)	5 (2)	108 (35)

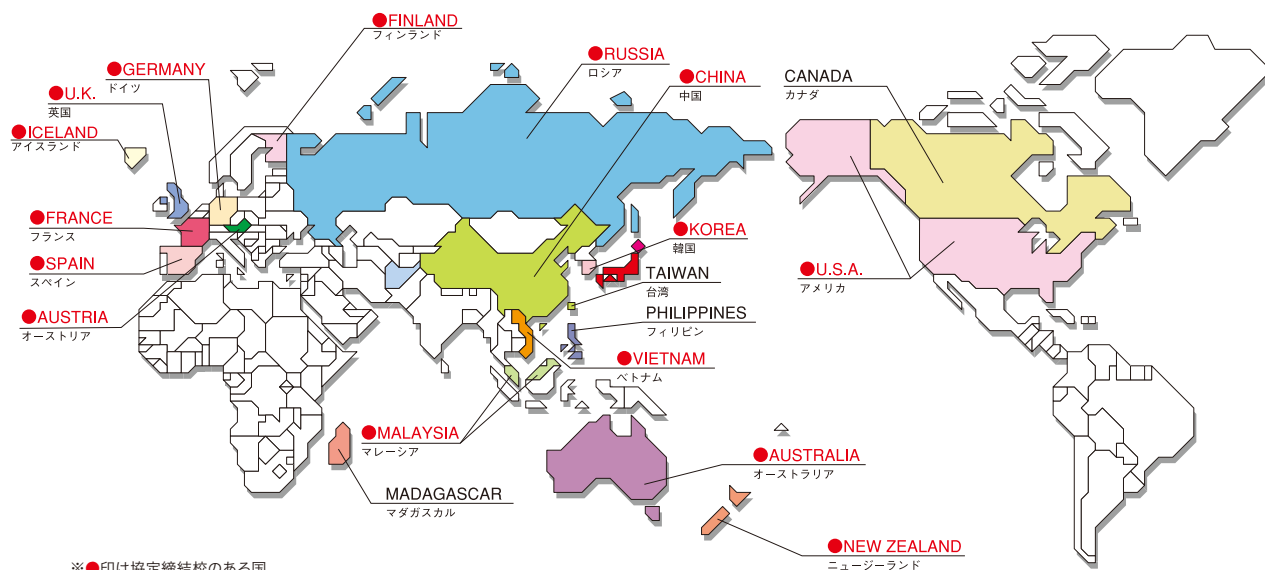
() 内は女子内数 () shows the number of female students

入学志願者数及び入学者数 Applicants and Entrants

区分 Classification	入学定員 Authorized Annual Enrollment		入学志願者数 Applicants	入学者数 Entrants	
年度 Fiscal Year					
平成26年度 2014	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	13	8
		後期課程 Second-term Program	3	3	3
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	42	35
平成27年度 2015	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	19	10
		後期課程 Second-term Program	3	5	4
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	39	35
平成28年度 2016	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	24	6
		後期課程 Second-term Program	3	2	2
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	44	37

平成27年度奨学生数 Scholarship Students (Academic Year 2015)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
6	106	5.7%



学生派遣数 (平成27年度)

Number of Study-Abroad Students (Academic Year 2015)

学生交換留学 Exchange Students

アメリカ合衆国 U.S.A	6名	オーストリア Austria	1名
ドイツ連邦 Germany	3名	大韓民国 Korea	1名
アイスランド Iceland	2名	ベトナム 社会主義共和国 Vietnam	1名
ニュージーランド New Zealand	2名		
スペイン Spain	2名	合計 total	18名

短期語学研修 (夏季・春季派遣) Short-Term Study-Abroad Students

カナダ Canada	12名	ロシア連邦 Russia	1名
英国 U.K	2名	スペイン Spain	1名
ドイツ Germany	1名	台湾 Taiwan	1名
ニュージーランド New Zealand	1名	アメリカ合衆国 U.S.A	1名
フィリピン共和国 Philippines	1名	合計 total	21名

海外研修プログラム (事情科目) Short-Term Study-Abroad Program Participants

ニュージーランド New Zealand	19名
アメリカ合衆国 U.S.A	16名
マレーシア Malaysia	11名
合計 total	46名

外国人留学生数 (平成28年5月1日現在)

Number of Foreign Students (As of May 1, 2016)

1. 国・地域別

Students classified by Countries and regions

中華人民共和国 Chinese	43名	マダガスカル Malagasy	1名
大韓民国 Korean	15名	ニュージーランド New Zealander	1名
フランス共和国 French	4名	ベトナム社会主義共和国 Vietnamese	1名
ロシア Russian	2名	(10カ国)	
オーストラリア Australian	1名	合計 total	70名
オーストリア Austrian	1名		
フィンランド共和国 Finnish	1名		

2. 学生身分別

Students classified by Courses

学部学生 Undergraduate Students	33名
現代商学専攻 Major in Modern Commerce	17名
アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	4名
研究生 Research Students	1名
特別聴講学生 (交換留学生) Exchange Students	14名
科目等履修生 Credited Auditors	1名
合計 Total	70名

3. 留学生区分

Students classified by Expenses

国費留学生 Students sponsored by Japanese government	8名
私費留学生 Students at Private Expense	62名
合計 Total	70名

卒業後の状況 (平成27年度卒業)

Employment Situation of Graduates (Academic Year 2015)

卒業後の状況

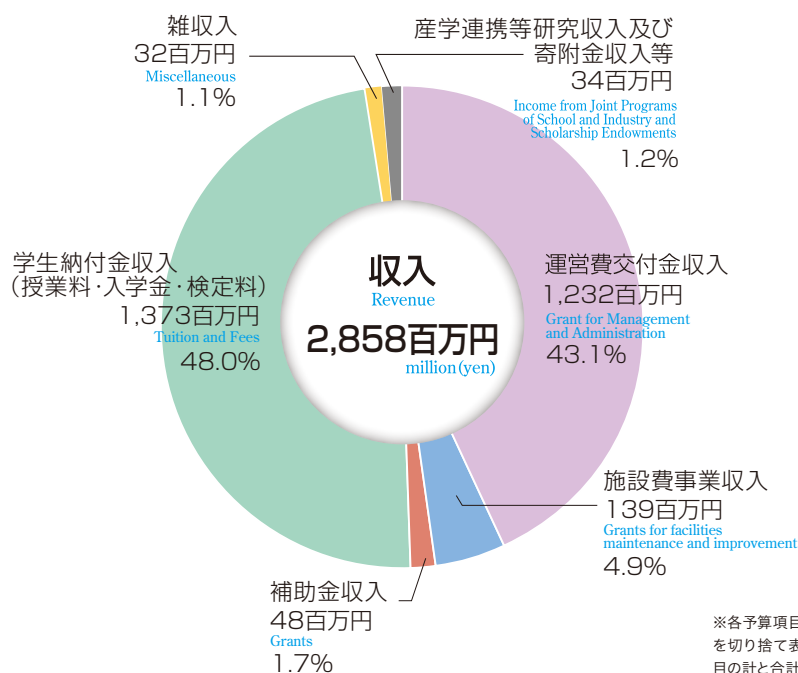
学部・大学院 Faculty and Graduate School	区 分 Classification 学科別 Departments	卒業後の状況 (平成27年度卒業)																					卒業 者数 Total numbers of Graduates
		農業・林業・漁業・鉱業・採石業・砂利採取業 Agriculture, Forestry, Fishery, Mining, Quarrying and Gravel	建設業 Construction	製造業 Manufacturing	電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat and Water Supply	情報通信業 Information and Communication	運輸業・郵便業 Transportation and Postal Service	卸売業・小売業 Wholesale and Retail Trade	金融業・保険業 Finance and Insurance	不動産業・物品賃貸業 Real Estate, Commodity Lease and Rental Industry	学術研究・専門技術サービス業 Academic Research and Technical Service	宿泊業・飲食サービス業 Lodging and Food Service	生活関連サービス業・娯楽業 Living Service and Amusement	教育・学習支援業 Education and Study Support Service	医療・福祉 Medicine and Welfare	複合サービス業 Multiple Service	サービス業 Services	公務 Public Administration	就職決定者数 Employment decided	進学 者数 Post-graduate study	その他 Others		
商 学 部 Faculty of Commerce	経済学科 Economics		7	12 (5)	2 (1)	10 (5)	1	15 (2)	47 (17)	9 (2)	3 (1)			2		3	6 (4)	13 (3)	130 (40)	1	11 (2)	142 (42)	
	商学科 Commerce		3 (1)	18 (9)	4 (4)	10 (5)	5 (2)	29 (15)	51 (33)	9 (6)	3 (3)	2 (2)	3 (2)	1 (1)		8 (1)	5 (2)	8 (5)	159 (91)	3 (1)	10 (3)	172 (95)	
	企業法学科 Law		5 (3)	5 (2)	1 (1)	6 (3)	3 (2)	8 (4)	15 (11)	3 (1)	3 (1)	1 (1)		3 (1)		4 (2)	6 (2)	31 (12)	94 (46)		14 (8)	108 (54)	
	社会情報学科 Information and Management Science		1	2 (1)	2 (2)	20 (10)	3	9 (1)	21 (8)	2	5 (2)	1 (1)	1	5 (1)		8 (2)	5 (4)	4 (1)	89 (33)		11 (1)	100 (34)	
	合計 Total		16 (4)	37 (17)	9 (8)	46 (23)	12 (4)	61 (22)	134 (69)	23 (9)	14 (7)	4 (4)	4 (2)	11 (3)		23 (5)	22 (12)	56 (21)	472 (210)	4 (1)	46 (14)	522 (225)	
	道内 Hokkaido		5 (1)	13 (8)	9 (8)	16 (6)	4 (2)	35 (15)	57 (21)	12 (3)	11 (5)	2 (2)	3 (2)	8 (2)		15 (1)	8 (4)	53 (21)	251 (101)				
	道外 Outside Hokkaido		11 (3)	24 (9)		30 (17)	8 (2)	26 (7)	77 (48)	11 (6)	3 (2)	2 (2)	1	3 (1)		8 (4)	14 (8)	3	221 (109)				
	合計 Total		16 (4)	37 (17)	9 (8)	46 (23)	12 (4)	61 (22)	134 (69)	23 (9)	14 (7)	4 (4)	4 (2)	11 (3)		23 (5)	22 (12)	56 (21)	472 (210)				
	商 学 研 究 科 Graduate School of Commerce	現代商学専攻 博士前期課程 Major in Modern Commerce(First-Term)					1		1				1 (1)						3 (1)		5 (2)	8 (3)	
		現代商学専攻 博士後期課程 Major in Modern Commerce(Second-Term)									1			1					2			2	
アントレプレナー シップ専攻 Major in Entrepreneurship				2 (1)		3 (2)	2	5	1	1	5 (1)			1 (1)	2	1	4	2 (1)	29 (6)		1	30 (6)	
合計 Total				2 (1)		4 (2)	2	6	1	1	6 (1)		1 (1)	2 (1)	2	1	4	2 (1)	34 (7)		6 (2)	40 (9)	
道内 Hokkaido				2 (1)		2 (1)	2	4	1		5 (1)		1 (1)	2 (1)	2	1	3	2 (1)	27 (6)				
道外 Outside Hokkaido						2 (1)		2		1	1						1		7 (1)				
合計 Total				2 (1)		4 (2)	2	6	1	1	6 (1)		1 (1)	2 (1)	2	1	4	2 (1)	34 (7)				

() 内は女子内数

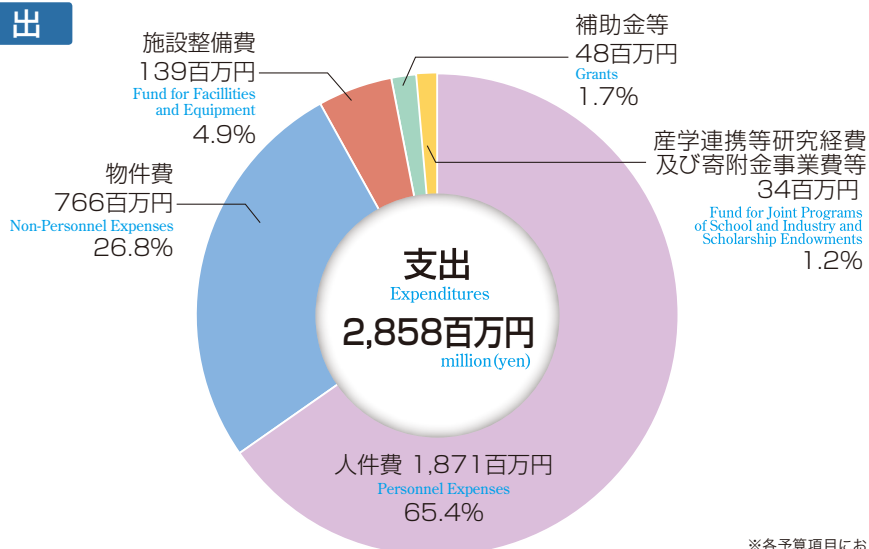
() shows the number of female students

平成28年度収入・支出予算

収入



支出



土地建物・所在地

土地建物 University Buildings and Land

区 分 Classification	土地 Land Area	建 物 Building		備 考 Note
		建面積 Building Area	延面積 Total Floor Area	
事 務 棟 Administration Buildings	121,672	1,068	2,059	武道場・ トレーニングセンター含む Judo and Kendo Gymnasium and Training Center included 合宿研修所・サークル共用施 設・弓道場・ボート艇庫等 Study Camp, Student Activity Building, Kyudo Gymnasium, Boat House
教 員 研 究 棟 Professors' Offices		1,101	3,647	
講 義 室 棟 Lecture Rooms		5,018	15,937	
保健管理センター Health Services Center		104	211	
情報処理センター Information Processing Center		307	581	
附 属 図 書 館 University Library		1,242	4,176	
大 学 会 館 University Hall		1,246	2,256	
体 育 館 Physical Training Facilities		2,974	3,326	
課 外 活 動 施 設 Extra Curricular Activities Facilities		2,071	2,968	
学 生 寮 Dormitory		620	2,479	
国 際 交 流 会 館 International House	7,208	490	1,145	
その他,附属施設 Other Facilities		797	996	
職 員 宿 舎 Faculty and Staff Residences	57,722	1,299	3,730	
屋 外 運 動 場 Athletic Grounds		221	221	
合 計 Total	186,602	18,558	43,732	(平成28年4月1日現在) (As of Apr. 1, 2016)



所在地 Addresses

名 称 Category	郵便番号 Zip Codes	所在地 Addresses	電話番号 Telephones
小 樽 商 科 大 学 Otaru University of Commerce	047-8501	小樽市緑3丁目5番21号 3-5-21 Midori, Otaru, Hokkaido, 047-8501 Japan	☎代表 (0134) 27-5206
事 務 局 Administration Bureau	(047-8502)		
商 学 部 Faculty of Commerce			
附 属 図 書 館 University Library			
言 語 セ ン タ ー Center for Language Studies			
保 健 管 理 セ ン タ ー Health Services Center			
情 報 処 理 セ ン タ ー Information Processing Center			
グローカル戦略推進センター Center for Glocal Strategy			
札 幌 サ テ ラ イ ト Sapporo Satellite	060-0005	札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 Sapporo 55 Building 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	☎ (011) 218-6377
共 同 利 用 (ボ ー ト) 艇 庫 Boat House	061-3362	石狩市生振367番 367 Oyafuru, Ishikari, Hokkaido, 061-3362 Japan	☎ (0133) 64-6457

科学研究費補助金

Grants-in-Aid for Scientific Research

年 度 Fiscal	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015
採 択 件 数 Number of Adoption	40件	34件	34件
交 付 金 額 Amount of Money	66,380千円	49,530千円	38,220千円

民間等との共同研究

Cooperative Research

年 度 Fiscal	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015
件 数 Number of Recipients	4件	5件	4件
金 額 Amount of Money	1,800千円	970千円	1,050千円

受託研究費

Grants for Commissioned Research

年 度 Fiscal	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015
件 数 Number of Recipients	3件	1件	6件
金 額 Amount of Money	4,710千円	1,000千円	8,220千円

受託事業費

Grants for Commissioned Projects

年 度 Fiscal	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015
件 数 Number of Recipients	0件	0件	1件
金 額 Amount of Money	0円	0円	24,936千円

寄附金

Endowments

年 度 Fiscal	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014	平成27年度 Fiscal Year 2015
件 数 Number of Recipients	149件	265件	134件
金 額 Amount of Money	29,558千円	41,154千円	105,389千円





本 学 の 発 行 物 等

大学広報 University's Public Information	小樽商科大学概要 Otaru University of Commerce Catalog 小樽商科大学学報 (ホームページ) Newsletter for Faculty and Staff 小樽商科大学 5つの挑戦 —北海道から世界へ。そして未来に— Otaru University of Commerce's Five Steps Forward -From Hokkaido to the World. and to the Future- 新しいビジョン 2016-2021 小樽商科大学が輝き続けるために A New Vision ... to enable Otaru University of Commerce to continue to shine	総務課 General Affairs Section
	小樽商科大学案内 Otaru University of Commerce Bulletin 小樽商科大学大学院案内 (現代商学専攻, アントレプレナーシップ専攻) Otaru University of Commerce Bulletin for Graduate School (Major in Modern Commerce, Major in Entrepreneurship) 小樽商科大学広報DVD PR DVD	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office
	外国人留学生のための大学案内 (英文) Study Abroad at Otaru University of Commers	学生支援課国際交流室 Student Affairs Section International Office
募集要項 Application Manual	小樽商科大学募集要項 (昼間コース) Application Manual (for Day School) 小樽商科大学募集要項 (夜間主コース) Application Manual (for Night School) 小樽商科大学募集要項 (大学院) Application Manual (for Graduate School)	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office
授業計画 Syllabus	シラバス (商学部) Syllabus	教務課 Educational Affairs Section
	シラバス (大学院) Syllabus (for Graduate School)	教務課 Educational Affairs Section
学園生活 Student Life	学園だより Newsletter for Students OUCガイドブック OUC Guide Book	学生支援課 Student Affairs Section
附属施設 Facilities	言語センター広報 Language Studies	言語センター Center for Language Studies
	小樽商科大学附属図書館の貴重図書・展示解説書 OUC Library Rare Books and Special Collections: an Illustrated Guide	学術情報課 Academic Information Section
紀要 Bulletin	商学討究 The Economic Review 人文研究 The Review of Liberal Arts	研究報告編集委員会 Research Report Edit Committee
自己点検・自己評価 Self-Evaluation	北に一星あり —小樽商科大学の発展をめざして— Kita ni issei ari - Otaru shyoka daigaku no hatten wo mezashite -	企画戦略課 Planning and Strategy Section
	ヘルメスの翼に —小樽商科大学FD活動報告書— Wings of Hermes - Annual Reports of FD activities in Otaru University of Commerce -	グローカル戦略推進センター 教育支援部門 Center for Glocal Strategy Educational Support Division
大学史 University's History	緑丘50年史 50 Year History of Ryokkyu (Green Hill) 小樽商科大学史 (開学65年) 65 Year History of Otaru University of Commerce General 小樽高商の人々 (小樽高商史・90周年記念事業) People Deeply Attached to Otaru Koshō 緑丘アーカイブズ Ryokkyu Archives (Green Hill Archives) 小樽商科大学百年史 100 Year History of Otaru University of Commerce	総務課 General Affairs Section



① 1号館 (研究棟)
【昭和41年3月, 平成5年5月増】
Professors' Research Bldg



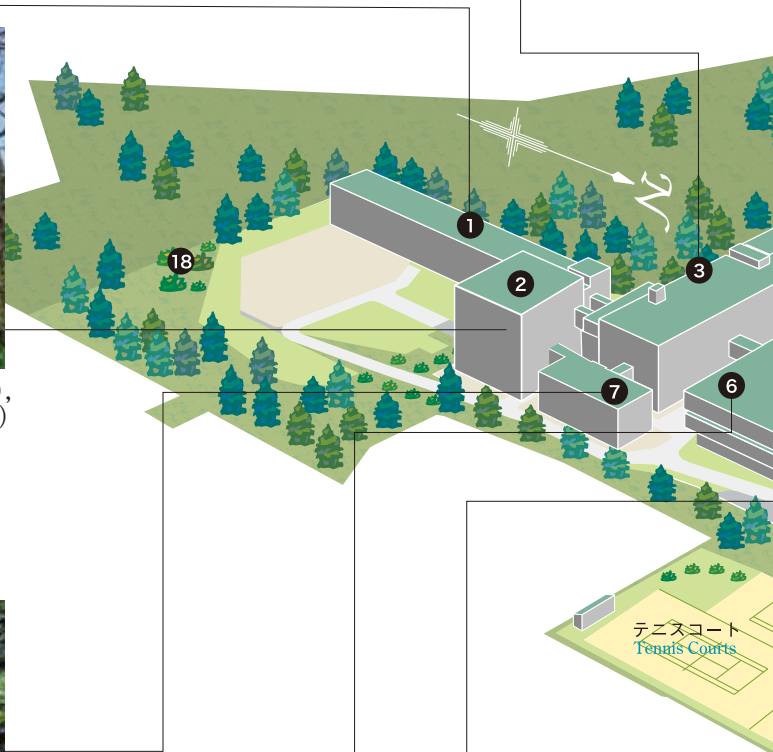
③ 3号館 (研究棟・講義棟)
【昭和42年9月, 昭和48年2月, 平成3年10月増】
Professors' Research Bldg/Lecture Bldg



⑩ 事務棟
【昭和43年3月】
Administration Bldg



② 2号館 (言語センター, 情報処理センター (別館),
グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門)
【平成13年3月】
Center for Language Studies/Information
Processing Center/Industry, Academia and
Government Cooperation Development
Division, Center for Glocal Strategy



⑦ 情報処理センター【昭和63年3月】
Information Processing Center



⑨ 附属図書館
【昭和42年9月, 昭和54年3月,
平成6年12月増】
University Library



⑧ 大学会館【平成6年2月】
University Hall



⑪ 第1体育館
【平成18年3月】
1st Gymnasium



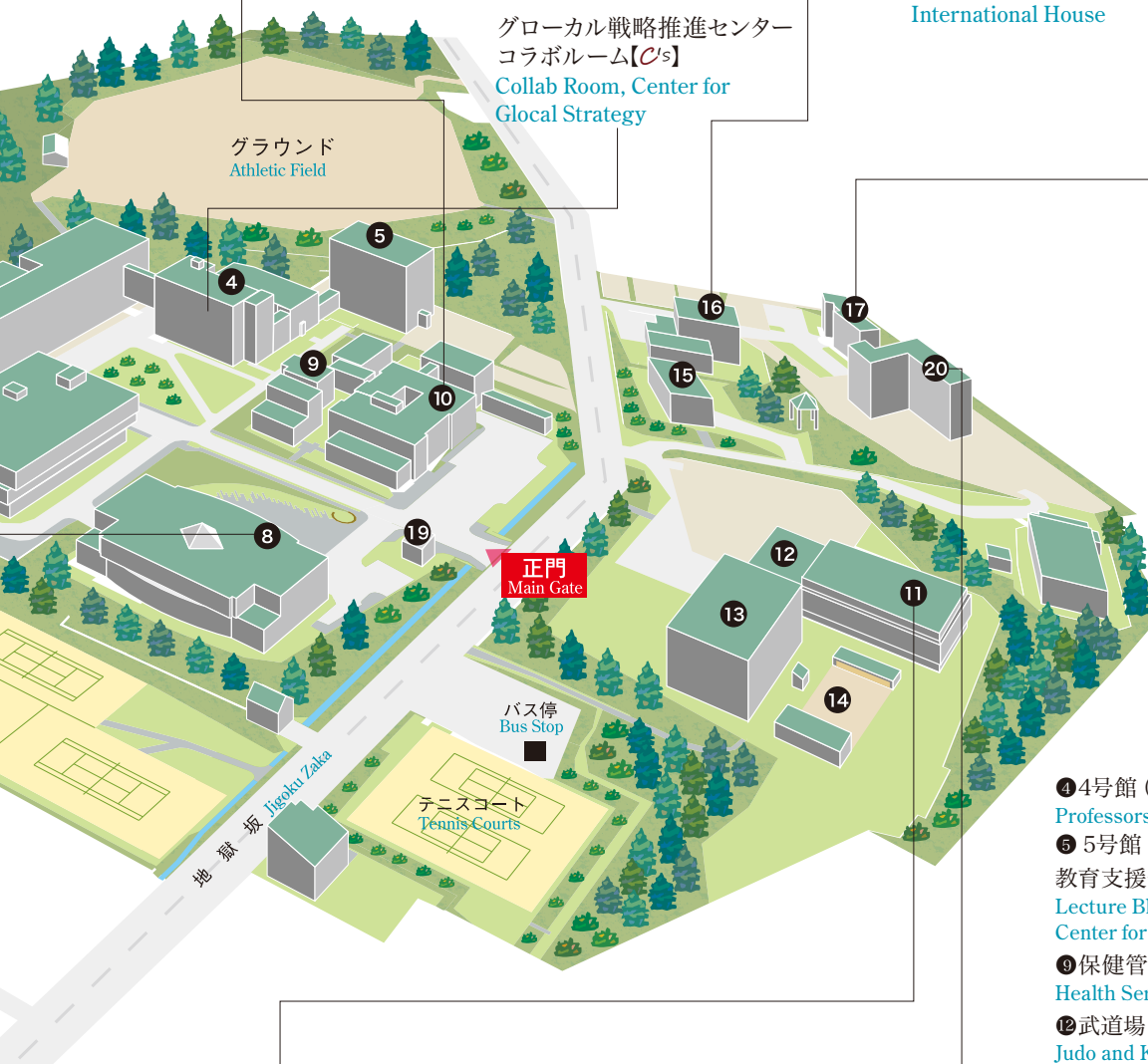
⑩サークル共用施設【昭和59年3月】

Student Activity Bldg

⑪国際交流会館

【平成11年9月, 平成13年3月増】

International House



グラウンド
Athletic Field

グローバル戦略推進センター
コラボルーム【C's】
Collab Room, Center for
Glocal Strategy

正門
Main Gate

バス停
Bus Stop

テニスコート
Tennis Courts

地獄坂
Jigoku Zaka

④4号館 (研究棟, 講義棟)【昭和54年3月】

Professors' Research Bldg and Lecture Bldg

⑤5号館 (講義棟, グローカル戦略推進センター
教育支援部門)【平成6年3月】

Lecture Bldg/Educational Support Division,
Center for Glocal Strategy

⑨保健管理センター【昭和47年12月】

Health Services Center

⑫武道場 (屋内運動場内)【平成18年3月】

Judo and Kendo Gymnasium

⑬第2体育館【昭和63年3月】

2nd Gymnasium

⑭弓道場【平成17年12月】

Kyudo Gymnasium

⑮合宿研修施設【平成22年3月】

Lodging House for Study

⑯緑丘戦没者記念塔

【昭和44年8月, 平成9年7月改】

Memorial for the War Dead

⑰警務員室【昭和53年2月】

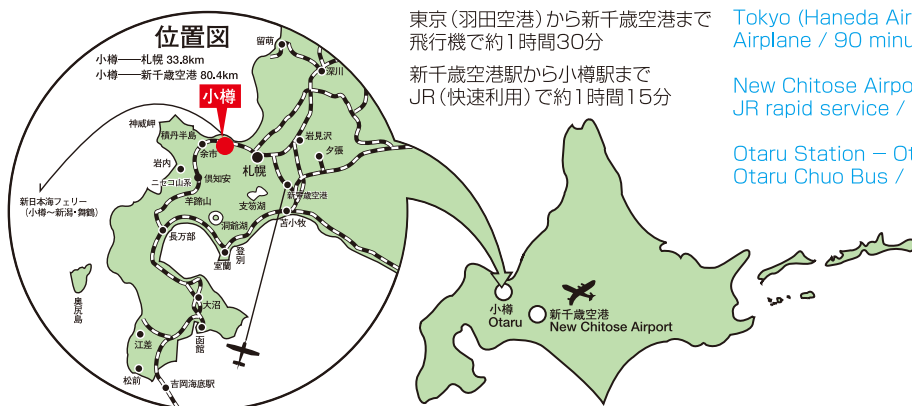
Guard Station



⑳学生寮【平成23年2月】

Dormitory

【 】は竣工年月
(Years erected in parentheses)



東京(羽田空港)から新千歳空港まで
飛行機で約1時間30分

Tokyo (Haneda Airport) – New Chitose Airport
Airplane / 90 minutes

新千歳空港駅から小樽駅まで
JR(快速利用)で約1時間15分

New Chitose Airport – Otaru Station
JR rapid service / 75 minutes

Otaru Station – Otaru University of Commerce
Otaru Chuo Bus / 10 minutes

①Otaru University of Commerce

②Municipal Office

③City Hall

④Otaru JR Station

⑤Otaru Police Station

⑥Minami Otaru JR Station

⑦Otaru Port

⑧Quay

⑨Otaru Park

⑩Hokkaido Otaru Commercial
High School

⑪Asahi Viewpoint

⑫Mt.Tengu Ski Slopes

⑬To Sapporo

⑭To Hakodate

小樽駅前(④)JRバス2番乗場より
中央バス「19小樽商大線」乗車(10分)
終点の「小樽商大前」下車



平成28年6月発行

編集発行／小樽商科大学総務課(TEL: 0134-27-5207)

〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号

ホームページURL <http://www.otaru-uc.ac.jp/>

リサイクル適性 **A**

○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

○リサイクル適性の表示

この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。